

## 上演年表 初期の梅川忠兵衛もの（寛政7年3月大坂中山座以前）を除いて作成した。

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	梅川	忠兵衛	八右衛門	おえん	治右衛門	孫右衛門	備考	典拠
1796	寛政8	2月	大坂 藤川八蔵 (角)座	恋飛脚大和往来	芳沢いろは＝ 《5》あやめ	《2》中山文七	中山文五郎	嵐若松	中山文蔵	《2》中村儀右 衛門	道行	役割番付
1796	寛政8	3月27日～	河原崎座	亀屋嶋(縞)裏 山富貴	《3》市松	高麗蔵＝《5》 幸四郎	和田右衛門			《4》幸四郎	忠三郎(和歌 蔵) 梅川忠兵衛「濡 燕故郷軒」	役割番付
1796	寛政8	6月	京都 万太夫座	恋飛脚	いろは＝《5》 あやめ	《2》文七					忠三郎(《2》 ひな助)	『歌舞伎年表』
1796	寛政8	8月	都座	新口村色出来秋	《2》のしほ	八百蔵＝《2》 助高屋高助	《2》東蔵				三幕。 妙閑(八百蔵＝ 《2》助高屋 高助)	辻番付
1798	寛政10	6月	桐座	道行恋飛脚	米三郎	《1》男女蔵				《2》友右衛門	角書「梅川・忠 兵衛」。 母妙閑(《1》 男女蔵)	『歌舞伎年表』
1798	寛政10	9月	京都 嵐熊之助座 (南側)	恋飛脚大和往来	八百蔵＝《2》 助高屋高助	《1》鯉三郎		(榎屋おえん) 《1》国太郎		為十郎		役割番付
1799	寛政11	9月	森田座	三度笠恋の乗懸	《2》のしほ	《3》彦三郎	和田右衛門		沢村喜十郎	《3》彦三郎	忠兵衛母(《2》 のしほ)、おす は(おのへ)	『歌舞伎年表』
1799	寛政11	12月	大坂 藤川勝次郎 (角)座	三度笠恋乗掛	《2》のしほ	吉三郎＝《1》 璃寛	文五郎			《1》為十郎	母(《2》 のしほ)	役割番付
1801	享和1	11月	大坂 天満天神社内	ちらし書恋飛脚							上下。	『歌舞伎年表』
1803	享和3	10月	大坂 姉川熊次郎座	傾城恋飛脚	珉子＝《4》 小六	奥次郎＝《2》 為十郎				《1》工左衛門	《1》工左衛門 の七役。孫右衛 門、馬士、下女、 針立道安、つる かけ十次兵衛、 道場参り婆、 俄分限。	役割番付
1805	文化2	9月	京都 藤川友三郎座	三度笠	《1》藤川友吉	《3》歌右衛門				《7》仁左衛門		『歌舞伎年表』
1805	文化2	10月	京都 四条北側芝居	けいせい恋飛脚	《1》藤川友吉	《3》歌右衛門					角書「榎屋梅川 ・亀屋忠兵衛」 。	『歌舞伎年表』
1806	文化3	春	大坂 堀江市の側・ 荒木座	恋飛脚	いろは＝《5》 あやめ	《3》歌右衛門		桑太郎		《3》歌右衛門		『歌舞伎年表』
1808	文化5	5月	大坂 堀江市の側・ 嵐座	恋飛脚		《2》新七				《2》新七		『歌舞伎年表』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	梅川	忠兵衛	八右衛門	おえん	治右衛門	孫右衛門	備考	典拠
1809	文化6	3月	大坂 嵐亀三郎 (中)座	色為替花街往来	珉子＝ 《4》小六	《2》嵐吉三郎	奥山			新九郎	注文五組「道行 恩愛の三度笠」	役割番付
1810	文化7	5月2日～	名古屋 いなり座	色為替花街往来		《2》吉三郎					団右衛門(《1》 冠十郎)	役割番付
1810	文化7	6月	中村座	道行恋飛脚	路考＝前《3》 菊之丞	源之助＝《4》 宗十郎				彦三郎	忠兵衛姉おみち (路考＝前 《3》菊之丞)	『続歌舞伎年代 記』
1810	文化7	9月13日～	森田座	恋飛脚大和往来	《2》友吉	《1》市蔵	門蔵		勇次郎	《2》伊三郎＝前 《2》三津五郎	常磐津「三度笠 慈愛旅路」。	辻番付
1811	文化8	6月1日～	名古屋 若宮大芝居	恋飛脚	《1》歌六	《2》新七	中山文五郎	中村かほよ	中山来助	中山新九郎	生玉、飛脚屋、 茶屋、道行。	役割番付
1812	文化9	3月	大坂 堀江市の側	恋飛脚	《1》よしを	《2》三五郎	国五郎			《4》来助	《4》来助	『歌舞伎年表』
1812	文化9	6月18日～	森田座	恋飛脚大和往来	《4》佐野川花妻	勇次郎＝ 《1》額十郎			(次右衛門) 豊五郎	勇次郎＝ 《1》額十郎	針たて道安 (勇次郎＝ 《1》額十郎)、 おすわ(桑三郎 ＝《6》半四郎)、 勇次郎七役早替 り大当。	辻番付
1812	文化9	9月	京都 布袋屋座 (北)	恋飛脚大和往来	《1》よしを	《2》新七					おすわ (《1》富三郎) 、忠三郎 (《3》三五郎)	『歌舞伎年表』
1813	文化10	8月	京都 四条馬場宇治 嘉太夫座	恋飛脚		重太郎					忠三郎女房 (重太郎)	『歌舞伎年表』
1814	文化11	4月	伊勢 古市芝居	恋飛脚							三五郎、新七、 奥山、富三郎。	『歌舞伎年表』
1816	文化13	1月9日～	大坂 角座 中村歌五郎	恋飛脚大和往来	《1》よしを	《3》歌右衛門	《2》奥山			《7》仁左衛門	忠三郎 (吉太郎)	役割番付
1817	文化14	9月	大坂 新地芝居	恋飛脚	嵐富三郎	《2》新七				《1》工左衛門	忠三郎 (《3》三五郎)	役割番付
1818	文政1	3月	備中	恋飛脚							工左衛門、 歌六。	『歌舞伎年表』
1820	文政3	5月	大坂 稻荷境内	梅川忠兵衛 冥途の飛脚								『歌舞伎年表』
1820	文政3	8月18日～	金沢 川上芝居	恋飛脚大和往来	中村歌門	中村鶴助	中村三代蔵	嵐国市	(作兵衛) 三柁大次郎		上・中・下。 忠三郎(中村 三代蔵)	『金沢の歌舞伎』
1822	文政5	5月	大坂 新地芝居	恋飛脚		《5》団蔵				《3》新九郎		『歌舞伎年表』
1822	文政5	9月	京都 南側芝居	恋飛脚	富三郎	《5》団蔵				《7》仁左衛門	娘おすわ (《4》小六)	役割番付

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	梅川	忠兵衛	八右衛門	おえん	治右衛門	孫右衛門	備考	典拠
1824	文政7	1月	中村座	かどれいしやそがのとしだま 御慶曾我扇	桑三郎＝ 《6》半四郎	《2》三十郎	源之助			(新口村 孫右衛門) 冠十郎	大切浄瑠璃・富本「花脚文網舟」	『続歌舞伎年代記』
1824	文政7	3月3日～	市村座	牡丹蝶初篋	《5》半四郎	《3》三津五郎			彦三郎	《3》三津五郎	二番目「梅川・忠兵衛」。亀屋娘おすみ(紫若＝《7》半四郎)。大切・清元「道行故郷春雨」	絵本番付
1824	文政7	5月	伊勢州堂芝居	恋飛脚大和往来	《1》歌六	《1》額十郎			《7》仁左衛門			『歌舞伎年表』
1824	文政7	9月	和歌山建貸	恋飛脚	富三郎				《3》新九郎	《3》新九郎		役割番付
1824	文政7	11月	京都南側芝居	恋飛脚大和往来	富三郎	《1》額十郎				《1》額十郎		役割番付
1825	文政8	9月7日～	名古屋橋町芝居	恋飛脚	《4》門之助	中村十蔵			《3》新九郎	《7》仁左衛門		役割番付
1825	文政8	10月	大坂市の側芝居	恋飛脚	《2》国太郎	《1》額十郎			《5》団蔵	《1》額十郎	忠三郎(吉太郎)	絵尽
1826	文政9	未詳	伊勢古市芝居	恋飛脚大和往来							道行旅路の三度笠。	『伊勢歌舞伎年代記』
1828	文政11	3月	大坂中座 中村額之助座	恋飛脚大和往来	松江＝ 《2》富十郎	《5》団蔵	国五郎	璃光		《5》団蔵		役割番付
1828	文政11	10月	河原崎座	恋飛脚	《1》歌六	七五郎	歌四郎	琴糸	門三郎	《1》歌六		『歌舞伎年表』
1828	文政11	11月28日～	市村座	恋飛脚	桑三郎＝《6》 半四郎	簀助＝《4》 三津五郎	四郎五郎		三津右衛門	《3》三津五郎		辻番付
1829	文政12	11月	兵庫兵庫津	恋飛脚		《1》額十郎			寿太郎	《1》額十郎		役割番付
1830	天保1	閏3月	大坂北堀江市の側	恋飛脚大和往来								『歌舞伎年表』
1830	天保1	4月	伊勢古市芝居	恋飛脚倭往来		《1》額十郎				《1》額十郎	「道行思愛情路」	『歌舞伎年表』
1831	天保2	5月	大坂吉田小竹座	恋飛脚大和往来								『歌舞伎年表』
1831	天保2	7月	大坂中村玉之助座 (中)	恋飛脚大和往来	松江＝《2》 富十郎	《3》歌右衛門	国五郎	《2》国太郎	歌七	《1》額十郎	茶屋場道ゆき。歌舞伎年表には中村梅蔵座とあり。歌右衛門その御馳走に「恋飛脚」の七役という珍しいものをする。	役割番付
1831	天保2	10月	京都蛭子屋座	恋飛脚大和往来	中村熊太郎	浅尾大吉						『歌舞伎年表』
1833	天保4	10月	京都四条道場芝居	恋飛脚大和往来	琴三郎	実川延三郎＝ 《2》額十郎						『歌舞伎年表』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	梅川	忠兵衛	八右衛門	おえん	治右衛門	孫右衛門	備考	典拠
1834	天保5	7月21日～	金沢 川上芝居	恋飛脚大和絵姿	岩井桑之助	岩井かほ世	岩井竹十郎		(次右衛門) 坂東十蔵		おすわ (岩井桑之助) 、忠三郎 (中村鶴之助)	『金沢の歌舞伎』 彩色摺三枚続
1834	天保5	10月14日～	名古屋 清寿院芝居	恋飛脚大和往来	《2》南枝	源之助	浅尾奥治郎	坂東のしほ	小川鬼雀	浅尾鬼丸	生玉のだん、 亀や内のだん、 茶屋場のだん、 道行のだん。	役割番付
1836	天保7	11月	大坂 大西芝居	恋飛脚大和往来						《1》市蔵		『歌舞伎年表』
1836	天保8	9月	市村座	けいせい恋飛脚	杜若＝前《5》 半四郎	《5》団蔵	九蔵＝《6》 団蔵	(おきよ) 栄三郎	団三郎	《5》団蔵	大切・常磐津 「道行晴の三度 笠」	役割番付
1841	天保12	8月	河原崎座	けいせい恋飛脚	紫若＝《7》 半四郎	訥升＝《3》 助高屋高助	《3》四郎五郎	(おきよ) 《2》菊次郎	清十郎	訥升＝《3》 助高屋高助	おすわ(杜若＝ 前《5》半四郎) 、妙閑(鯉之助) 大切・常磐津 「道行情の三度 笠」	絵本番付
1843	天保14	1月13日～	中村座	つるほちせ ほんだいそが 鶴千歳萬代曾我 梅川忠兵衛「道 行故郷の春雨」	紫若＝《7》 半四郎	訥升＝《3》 助高屋高助				訥升＝《3》 助高屋高助	番付の連名に 岩井紫若、 岩井桑三郎、 沢村訥升とあり。	絵本番付
1843	天保14	9月	市村座	恋飛脚	嵐富三郎	《12》羽左衛門	柴崎台蔵	(おきよ) 《1》しうか	《3》三十郎	《2》工左衛門	大切御目見得七 役、工左衛門相 勤候。 常磐津「其名已 浪花梅忠」	『歌舞伎年表』
1843	天保14	11月28日～	大坂 大西芝居	恋飛脚大和往来	《1》歌六	我童＝《8》 仁左衛門	中村芝蔵	(花車おえん) 尾上菊三郎	三耕他人	市川助寿郎	新町のだん 新口村の段	『歌舞伎年表』
1845	弘化2	8月13日～	市村座	くまのたより 廓文恋飛脚	《1》しうか	《12》羽左衛門				《12》羽左衛門	「道行故郷の 露雲」清元連中	役割番付
1847	弘化4	2月	京都 宮河町芝居	恋飛脚大和往来	瀬川滝江	中山甚車						役割番付
1848	嘉永1	9月	大坂 中座 中村駒之助	恋飛脚大和往来	《3》中村大吉	延三郎＝《2》 額十郎	友三	実川勇次郎	《4》大五郎	《1》市蔵	上・中・下。 おいと(《1》 市蔵)	役割番付
1848	嘉永1	11月	中村座	きんのぬい 金幣長者将	梅幸＝《4》 菊五郎	《5》宗十郎改 長十郎	錦升			《5》宗十郎改 長十郎	大切「道行故郷 はる 陽雨」	『続歌舞伎年代 記』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	梅川	忠兵衛	八右衛門	おえん	治右衛門	孫右衛門	備考	典拠
1851	嘉永4	3月	河原崎座	こいのたよりさとのかながみ 恋飛脚廓以字処	梅幸 = 《4》菊五郎	長十郎			《3》三十郎		封切三通。 道庵（奥山）、 忠三郎（《3》 松助）、鬼蔵 （海老蔵 = 前 《7》団十郎）。	『歌舞伎年表』
1851	嘉永4	9月	伊勢 古市芝居	恋飛脚大和往来								役割番付
1851	嘉永4	11月	京都 北側芝居	恋飛脚	《2》富十郎	延三郎 = 《2》 額十郎	中村仲力蔵	実川勇次郎	我童 = 《8》 仁左衛門	《1》片岡市蔵		役割番付
1852	嘉永5	1月	大坂 筑後芝居	恋飛脚	《9》三右衛門	我童 = 《8》 仁左衛門	《1》片岡市蔵		《4》新四郎	《1》片岡市蔵		役割番付
1854	嘉永7	8月	大坂 角の芝居	恋飛脚大和往来	三右衛門	延三郎 = 《2》 額十郎	市川市友	山下金作	《1》片岡市蔵	《1》片岡市蔵	上下三反。	役割番付
1854	嘉永7	8月25日～	中村座	恋飛脚大和往来	桑三郎 = 《8》 半四郎	我童 = 《8》 仁左衛門	《1》片岡市蔵	《1》芝雀	《4》彦三郎	《4》彦三郎	おすわ （菊次郎）、 妙閑（勘弥）。 大切・富本「道行 故郷の初雪」。	役割番付
1856	安政3	9月	大坂 若太夫芝居	恋飛脚大和往来	山下亀之丞	三柘稲丸	桐嶋小六	嵐橘蝶	嵐三幸	三柘稲丸	上下。	役割番付
1857	安政4	8月	大坂 堺 新地南	恋飛脚		《2》たみ蔵						役割番付
1858	安政5	11月	大坂 御霊芝居	恋飛脚大和往来	紫若 = 《8》 半四郎	《3》源之助	当之助	叶福助	三十郎	《3》源之助	上中下。 忠三女房 （当之助）	役割番付
1859	安政6	10月	大坂 筑後芝居	恋飛脚大和往来	《3》藤川友吉	延三郎 = 《2》 額十郎	中村仲助	実川勇次郎	《1》片岡市蔵	延三郎 = 《2》 額十郎	上中下。	役割番付
1860	安政7	1月	森田座	恋飛脚大和往来	《4》菊五郎	《8》仁左衛門	鶴蔵	《2》玉三郎	梅幸		大切「道行故郷 の春雨」。	『歌舞伎年表』
1860	安政7	3月9日～	中村座	恋飛脚大和往来	《4》菊五郎	《8》仁左衛門	鶴蔵 = 《3》 仲蔵	《2》玉三郎	梅幸	《8》仁左衛門	常磐津「道行 故郷の春雨」。	絵本番付
1860	萬延1	5月1日～	金沢 犀川馬場先芝 居	恋飛脚大和往来	尾上松之助	尾上寿三郎				片岡奥十郎	新口村	役割番付
1860	萬延1	9月	大坂 堀江芝居	恋飛脚	山下金作	中村駒之助	中村桃三	市川恵美之丞	三柘源之助	市川市友	上中下。	役割番付
1860	萬延1	10月	江州八幡	恋飛脚						《1》片岡市蔵		『歌舞伎年表』
1861	文久1	9月	大坂 御霊芝居	恋飛脚大和往来								役割番付
1862	文久2	10月23日～	大坂 角座	恋飛脚大和往来	千之助	我童	奥山	市川寿美之丞	《3》璃寛	梅舎 = 《5》 大五郎		役割番付
1863	文久3	11月7日～	中村座	梅川忠兵衛 御存じ恋の封切	《3》田之助	《5》彦三郎	鶴蔵 = 《3》 仲蔵	国太郎	権十郎 = 《9》 団十郎	関三十郎	新町榎屋の段、 道行故郷の周雨	『続々歌舞伎年代 記 乾』
1864	元治1	3月	伊勢 古市芝居	恋飛脚大和往来							封印切、新口村。	『伊勢歌舞伎年代 記』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	梅川	忠兵衛	八右衛門	おえん	治右衛門	孫右衛門	備考	典拠
1865	元治2	1月	大坂 御霊芝居	恋飛脚大和往来	実川勇丈	実川延太郎	市川玉之助	中村翫二	中村橋之助	中村玉芝	上下。	役割番付
1865	慶応1	閏5月	大坂 中の地蔵	恋飛脚大和往来	中村千之助	我当＝《9》 仁左衛門	《2》片岡市蔵	中山みよし	市川滝十郎	《2》片岡市蔵	上下。	役割番付
1865	慶応1	閏5月	伊勢 古市芝居	恋飛脚大和往来	寿美松	《2》額十郎	実川鯨蔵	実川八百蔵	嵐小六	嵐嶋十郎	上下。	役割番付
1865	慶応1	11月	大坂 角の芝居	恋飛脚大和往来	千之助	我当＝《9》 仁左衛門	片岡市蔵	尾上多見之丞	市川滝十郎	三折大五郎	上下。	役割番付
1865	慶応1	11月	大坂 座摩芝居	恋飛脚	嵐徳丸	中村珊瑚郎	市川猿蔵	嵐璃登	市川薫三郎	中村珊瑚郎	珉子、嵐和橋、 歌津右衛門。	役割番付
1866	慶応2	11月	京都 南側芝居	恋飛脚大和往来	嵐大三郎	中村駒之助	浅尾玉六	中村梅蔵	嵐橋次郎	中村仲助	新町場やの段、 新口村のだん。	役割番付
1867	慶応3	6月3日～	金沢 相生町	恋飛脚大和往来	浅尾浅二郎	嵐三五郎				嵐三五郎	茶屋場より道行 まで七役早替 り。	『金沢の歌舞伎』
1867	慶応3	11月	大坂 天満芝居	恋飛脚大和往来	実川勇丈	片岡蘆正						役割番付
1868	明治1	9月	大阪 座摩社内	恋飛脚大和往来	片岡松太郎	片岡我当	中村歌津右衛門			中村歌津右衛門		役割番付
1868	明治1	9月	京都 四条道場芝居	恋飛脚大和往来	嵐団之助	三折源之助	市川滝之助	嵐璃光	市川市升	嵐寿珪	上下。	『近代歌舞伎年表 京都篇』
1869	明治2	4月1日～	京都 岩上奇進芝居	恋飛脚大和往来	坂東花鳥	浅尾関十郎	中村歌麿六		尾上松鶴	浅尾関十郎		『近代歌舞伎年表 京都篇』
1869	明治2	10月	金沢 卯辰山芝居	恋飛脚大和往来	片岡嶋之丞	尾上鶴松	片岡鐘九郎	市川福猿	市川寿太郎	嵐与市	上中下。	『金沢の歌舞伎』
1870	明治3	9月	大阪 御霊芝居	恋飛脚大和往来	藤川友吉	片岡秀太郎	三折福丸	市川右次丸	市川赤助	尾上卯三郎	新町のだん 新口村のだん	『歌舞伎年表』
1870	明治3	9月	大阪 天満芝居	恋飛脚大和往来	中村紫若	中村翫雀	市川二郎	中村慶女	中村芝蔵	中村七賀助	上下。	役割番付
1870	明治3	10月	金沢 卯辰山芝居	恋飛脚大和往来	中村千之助	片岡嶋之助	市川駒十郎	尾上多見代	中村時蔵	中村鶴之助	上下。	『金沢の歌舞伎』
1871	明治4	5月	大阪 竹田芝居	恋飛脚大和往来	《5》友右衛門	我当＝《9》 仁左衛門	浅尾友蔵	中村梅花	嵐璃鳳	《1》雀右衛門	上下。	役割番付
1872	明治5	1月	京都 岩神芝居	恋飛脚大和往来	嵐三勝	市川鰻太郎	尾上和田蔵	嵐雛之丞	片岡我逸	嵐与市	上下。	『近代歌舞伎年表 京都篇』
1873	明治6	4月	大阪 筑後芝居	恋飛脚大和往来	《10》三右衛門	《1》中村宗十郎	嵐義三郎	実川若三郎	坂東寿太郎	七賀助	上下。	役割番付
1873	明治6	11月	大阪 若大夫芝居	恋飛脚大和往来	嵐珪丸	実川延童	市川小伝治	市川小猿治	市川赤助	市川小猿治	二冊。	役割番付
1874	明治7	6月6日～	中村座	こいのたよりみきほのかなぶき 恋飛脚操仮名文	《8》半四郎	《1》中村宗十郎	《3》仲蔵	大三郎	重蔵	《3》仲蔵	辻番付には6月2 日～とあり。 封切三通。 大切浄瑠璃 「道行梅雨＝」 (＝は湾の弓が女)	役割番付
1875	明治8	4月	京都 道場演劇	恋飛脚大和往来	実川正朝	片岡嶋之助	市川団治	中村鹿之助	浅尾友蔵	嵐璃鳳	上下。	『近代歌舞伎年表 京都篇』
1875	明治8	5月	京都 北側劇場	恋飛脚大和往来	坂東あづま	坂東家橋	市川荒五郎	沢村曙山	市川九蔵	市川荒五郎		『近代歌舞伎年表 京都篇』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	梅川	忠兵衛	八右衛門	おえん	治右衛門	孫右衛門	備考	典拠
1877	明治10	3月	大阪 天満大工町芝居	恋飛脚大和往来	嵐富三郎	実川百々之助	中村琥珀郎	実川勇治郎	嵐橋代松	市川寿太郎		役割番付
1877	明治10	11月30日～	京都 北側芝居	恋飛脚大和往来	和歌太夫	《3》翫雀	市川市十郎	嵐璃幸	《4》璃寛	嘉七	上下。	役割番付
1878	明治11	4月	金沢 浅野川桜馬場 芝居	恋飛脚大和往来	中村芝加十郎	嵐三五郎	尾上松五郎	嵐寛若	実川家正		茶屋場のだん。	『金沢の歌舞伎』
1878	明治11	6月	大阪 戎座	恋飛脚大和往来								役割番付
1879	明治12	1月(12月 26日～)	市村座	恋飛脚大和往来 「寒稽古春獅子 舞」 八段続の内二番 目	女寅＝《6》 門之助	寿美之丞	《5》寿美蔵	《3》国太郎	梅舎	《5》寿美蔵	封印切 「道行三度笠」 清元	『歌舞伎年表』
1879	明治12	1月	大阪 北新地・北栄 座	恋飛脚大和往来	中村福昇	中村芝玉	三枅舎六	中村音三郎	嵐広右衛門	中村春江	上下引抜すくい 手踊。	役割番付
1880	明治13	1月13日～	猿若座	恋飛脚大和往来	百之助	我童＝《10》 仁左衛門	《3》市蔵	《4》紫若	新十郎	我当＝《10》 仁左衛門	三幕。 中幕浄瑠璃 「道行三度笠」 清元	絵本役割
1880	明治13	9月	大阪 弁天座	恋飛脚大和往来	沢村口江	市川勢雀	市川春花	片岡芳尾			上下。	『歌舞伎年表』
1881	明治14	6月3日～	京都 南側演劇	恋飛脚大和往来	中村梅太郎	実川百々之助	嵐美寛	市川猿之丞	中村鶴五郎		いづゝや内の だん。	『近代歌舞伎年表 京都篇』
1881	明治14	11月1日～	京都 北側演劇	恋飛脚大和往来	尾上多之助	市川三十郎	市川鶴蔵	中村千丈	尾上多喜蔵	市川鶴蔵		『近代歌舞伎年表 京都篇』
1882	明治15	6月	大阪 堀江芝居	恋飛脚大和往来	実川松三郎	市川三十郎	嵐梅太	中村雀丸			茶屋場。	『歌舞伎年表』
1882	明治15	6月	京都 南側芝居	恋飛脚大和往来	実川正朝	時蔵＝ 《3》歌六	松寿	市川家女	中村駒之助	時蔵＝ 《3》歌六	上下。	役割番付
1883	明治16	1月	京都 東向大黒座	恋飛脚大和往来	尾上多三郎	中村金十郎	中村十郎	山下金作	市川団三郎	浅尾滝十郎	新町茶や場の段、 新口村のだん。	『近代歌舞伎年表 京都篇』
1883	明治16	1月	大阪 堀江明楽座	恋飛脚大和往来	中村仙太郎	嵐徳丸	三枅鶴五郎	中村千鳥	中村寿恵太郎	嵐橋代松	上下。	『歌舞伎年表』
1883	明治16	1月吉日～ 20日	大阪 中の芝居	播意気地廓封切	実川正朝	時蔵＝ 《3》歌六	友三	志うか	滝十郎	時蔵＝ 《3》歌六	角書「亀屋忠兵 衛・槌屋梅川」。	『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1883	明治16	11月	東京カ 中島座	恋飛脚							封切。	『歌舞伎年表』
1884	明治17	1月	大阪 北の新地・福 井座	恋飛脚大和往来	坂東寿之助	中村竹之助	市川荒丸	実川橋之助	中村千代松	中村竹之助	二冊。	『歌舞伎年表』
1884	明治17	3月	金沢 卯辰末吉座	恋飛脚大和往来							尾上いろは、 嵐雛太郎、 大谷竜左右衛門、 中村千丈、 嵐珣太郎。	『市史』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	梅川	忠兵衛	八右衛門	おえん	治右衛門	孫右衛門	備考	典拠
1885	明治18	2月4日～	大阪 新町座	恋飛脚大和往来	坂東三津三	中村珊瑚郎	市川寿太郎	中村梅雀	(大黒や宗六) 市川滝十郎		上下。 けいせい梅川 (市川薫治郎)	役割番付
1885	明治18	5月	大阪 弁天座	三度笠梅雨濡事 全六冊	嵐橋久之助	三柘源五郎	嵐鱗十郎	中村駒梅		三柘大倉	角書「亀屋忠兵衛・つちや梅川三百年忌に当る歌舞伎の追善」。	『歌舞伎年表』
1885	明治18	6月	京都 南側芝居	恋飛脚大和往来		珥蔵改メ 嵐佳香						『歌舞伎年表』
1885	明治18	6月18日～	大阪 戎座	恋飛脚大和往来	みんし	《3》延三郎	琥珀郎	紫琴	若松	荒五郎		絵尽
1886	明治19	1月1日～	大阪 天満大工町芝居	恋飛脚大和往来	嵐みんし	中村鷹治郎	市川市十郎	中村珊瑚郎	中村芝之助	市川荒太郎	茶屋場より 道行まで。	役割番付
1886	明治19	2月2日～22日	京都 坂井座	恋飛脚大和往来	嵐橋久之助	嵐橋三郎	市川荒五郎	嵐橋代三	市川市十郎	市川荒五郎	上下。	『近代歌舞伎年表 京都篇』
1886	明治19	4月	大阪 弁天座	恋飛脚大和往来	嵐鱗子	実川百々之助	中村友三	市川島之助	坂東太郎	市川寿太郎	新丁揚やの段。 新口村のだん。	『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1887	明治20	1月	大阪 戎座	恋飛脚大和往来	みんし	我当 = 《11》 仁左衛門	琥珀郎	松太郎	《2》雀右衛門	我当 = 《11》 仁左衛門	井筒のだん。	役割番付
1887	明治20	1月	京都 北側演劇場	恋飛脚大和往来	中村かほる	中村鷹治郎	市川荒太郎	中村福円	中村鶴助	中村鷹治郎	いづゝや之段、 新口村之段。	『近代歌舞伎年表 京都篇』
1887	明治20	2月	金沢 戎座	恋飛脚大和往来	実川勇鬼松	中村芝加十郎	中村雀蔵	中村千笑	中村駒猿	中村梅光	茶屋場より 新口村まで。	『金沢の歌舞伎』
1887	明治20	4月	大阪 天満大工町芝居	恋飛脚大和往来							女芝居。	『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1887	明治20	9月	中村座	恋飛脚大和往来	《4》松之助	我童 = 《10》 仁左衛門	《3》市蔵	璃幸	高砂屋福助 = 《2》梅玉	我童 = 《10》 仁左衛門	二幕。 大切・清元 「我故郷覚軒」 封印切より 新口村。	辻番付
1888	明治21	11月1日～ 18日	京都 北側劇場	恋飛脚大和往来	市川小米竹	中村天丸	中村東正		中村珊幸	市川米竹	上下。	『近代歌舞伎年表 京都篇』
1889	明治22	4月20日～5 月6日	大阪 堀江市の側芝居	梅川忠兵衛							中村小陣、 市川市三郎、 中村梅雀。	『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1889	明治22	5月	大阪 朝日座	恋飛脚大和往来	嵐若橘	嵐璃珪	市川市十郎	中村福松郎	坂東豊治郎	坂東豊治郎	上下。	『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1890	明治23	1月1日～	吾妻座	恋飛脚大和往来	其答	時蔵 = 《3》歌六	断太郎	時朝	松寿	時蔵 = 《3》歌六	浄瑠璃 「故郷の村雨」。	『続々歌舞伎年代 記・坤』
1890	明治23	6月	大阪 中劇場	恋飛脚大和往来	仙太郎	市蔵	荒五郎	璃丈	《4》璃珪	《5》吉三郎	新町井つゝ屋の 場。	『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1890	明治23	11月	大阪 角芝居	恋飛脚大和往来	《1》巖笑	我童 = 《10》 仁左衛門	我当 = 《11》 仁左衛門	珊瑚郎	《4》璃寛	我童 = 《10》 仁左衛門	上下。	絵尽
1890	明治23	11月吉日～ 10日	京都 阪井座	恋飛脚大和往来	中村梅太郎	中村時蔵	嵐佐十郎	中村仙昇	三柘稲丸	中村時蔵	上下。	『近代歌舞伎年表 京都篇』
1892	明治25	5月17日～	三崎座	恋飛脚大和往来	梅三	鬼丸 = 《4》 工左衛門		三勝	馬十	太郎		『続々歌舞伎年代 記・乾』



西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	梅川	忠兵衛	八右衛門	おえん	治右衛門	孫右衛門	備考	典拠
1893	明治26	12月1日～	大阪 弁天座	恋飛脚大和往来	仙太郎	《4》璃珪	《2》卯三郎	若橘	《4》橘三郎	荒太郎	行徳二系。	辻番付
1893	明治26	12月	大阪 朝日座	恋飛脚大和往来		時蔵＝《3》 歌六						『松竹閣西演劇 誌』
1894	明治27	1月上旬	京都 祇園座								三枅大吉、 中村米蔵。	『近代歌舞伎年表 京都篇』
1894	明治27	2月	新盛座	恋飛脚							歌女太郎。	『歌舞伎年表』
1894	明治27	11月30日～	春木座	傾城恋飛脚	《4》松之助	八百蔵＝《7》 中車	勘五郎＝《4》 仲蔵	《3》富十郎	九蔵＝《7》 団蔵	勘五郎＝《4》 仲蔵	封印切、新口村。	『歌舞伎年表』
1895	明治28	3月9日～	演伎座	恋飛脚大和往来 「試検願稽古演 劇」 七幕の内二番目	《4》松之助	歌女太郎改 歌仙	市川幡谷	坂東秀世	片岡市右衛門	歌仙	封切、新口村。 浄瑠璃「道行 三度笠」。	辻番付
1895	明治28	8月	大阪 浪花座	恋飛脚								『歌舞伎年表』
1895	明治28	10月11日～	大阪 浪花座	恋飛脚大和往来	《1》巖笑	《1》鷹次郎	福助	珊瑚郎	荒五郎	荒五郎	井筒屋の段 新口村の段。	辻番付
1895	明治28	12月1日～	京都 坂井座	恋飛脚大和往来							延二郎一座。	『近代歌舞伎年表 京都篇』
1895	明治28	12月	京都 南座	恋飛脚大和往来	《1》巖笑	《1》鷹次郎	珊瑚郎	政次郎＝《3》 梅玉	福助＝《2》 梅玉	《5》吉三郎	井筒屋、新口。	辻番付
1896	明治29	3月	金沢 卯辰末吉座	恋飛脚大和往来	実川勇次郎	中村新駒	市川三河五郎	市村駒栄	大谷門蔵	菊川猪三郎	茶屋場より 新ノ口村まで。	『金沢の歌舞伎』
1896	明治29	5月15日～	京都 福栄座	恋飛脚大和往来							市川滝三郎一座。 茶屋場より 新ノ口村まで。	『近代歌舞伎年表 京都篇』
1896	明治29	10月30日～	真砂座	恋飛脚大和往来	家橘＝《5》 菊五郎	鬼丸＝《4》 工左衛門	幸蔵	路之助	璃宗	馬十		『続々歌舞伎年代 記・乾』
1896	明治29	11月28日～	大阪 朝日座	恋飛脚大和往来								『松竹閣西演劇 誌』
1897	明治30	6月1日～	大阪 天満座	恋飛脚								『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1897	明治30	10月15日～	大阪 福井座	恋飛脚								『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1898	明治31	1月12日～	名古屋 御園座	恋飛脚大和往来	中村かほる	市川市蔵	市川玉五郎	嵐橋三郎	尾上幸十郎	中山喜楽	上下。井筒屋、 新口村。	辻番付
1898	明治31	3月15日～	大阪 浪花座	恋飛脚大和往来	正朝	《1》鷹次郎	荒太郎	成太郎＝《1》 魁車	《1》霞仙		新町揚屋の場。	『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1898	明治31	3月29日～	京都 京極座	恋飛脚大和往来							実川正若一座。	『近代歌舞伎年表 京都篇』
1898	明治31	10月9日～	演伎座	恋飛脚大和往来	花助＝《5》 三十郎	芝鶴＝《5》 伝九郎	染五郎＝《7》 幸四郎	紅若	《9》雛助		新町井筒屋の 場。	絵本役割
1899	明治32	10月	大阪 浪花座	恋飛脚大和往来	芝雀＝《3》 雀右衛門	我当＝《11》 仁左衛門	中村琥珀郎	嵐立花	延三郎	我当＝《11》 仁左衛門	新町封印切の場。 新口村道行の 場。	『近代歌舞伎年表 大阪篇』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	梅川	忠兵衛	八右衛門	おえん	治右衛門	孫右衛門	備考	典拠
1900	明治33	1月31日～	名古屋御園座	恋飛脚大和往来	《1》巖笑	《1》鷹次郎	多見之助＝ 《3》多見蔵	政次郎＝《3》 梅玉	《1》霞仙		新町いづゝや内の場。	辻番付
1900	明治33	2月7日～	浅草座	恋飛脚大和往来	成若	福之助	勘五郎＝《4》 仲蔵	真雀	春五郎		封切の場。	辻番付
1900	明治33	8月30日～	大阪堀江座	大和往来							素人芝居。	『近代歌舞伎年表大阪篇』
1900	明治33	10月20日～	大阪九条朝日座	恋飛脚大和往来								『近代歌舞伎年表大阪篇』
1900	明治33	11月	真砂座	恋飛脚大和往来	福之助	訥升＝《7》 宗十郎	鶴之助＝ 坂東彦十郎	猿系				『続々歌舞伎年代記・坤』
1901	明治34	1月1日～	京都岩神座	恋飛脚大和往来	鰻松	我若	豊昇	延一郎	秀治郎		二幕。	『近代歌舞伎年表京都篇』
1901	明治34	1月18日～	春木座	恋飛脚大和往来	九女八	稲丸	菊四郎	三寿之丞	半五郎			『続々歌舞伎年代記・乾』
1901	明治34	1月15日～	大阪天満座	恋飛脚大和往来	中村門三郎	片岡長太夫	嵐佐十郎	市川卯三郎	中村政之助	片岡長太夫	封印切より新口村まで。	『近代歌舞伎年表大阪篇』
1901	明治34	11月15日～	大阪千日前南座	恋飛脚大和往来	若二郎	三一郎	紅車	一枝	菊三郎		封印切の場。	『近代歌舞伎年表大阪篇』
1901	明治34	3月1日～22日	京都歌舞伎座	恋飛脚大和往来	雀三郎	時蔵	滝三郎	菊次郎	時七		茶屋場より道行迄。	『近代歌舞伎年表京都篇』
1901	明治34	4月21日～27日	京都嶋原座	恋飛脚大和往来	菊次郎	延二郎	滝三郎	延一郎	雀三郎	滝三郎	井筒屋封印切の場。新口村の場。	『近代歌舞伎年表京都篇』
1901	明治34	9月1日～11日	京都千本座	梅川忠兵衛	鶴三郎	七賀之助	市之正	福之助			茶屋場。	『近代歌舞伎年表京都篇』
1901	明治34	12月11日～	名古屋御園座	恋飛脚大和往来	小伝治	芝鶴＝《5》 伝九郎	伝五郎		政之助		封印切・新口村。	辻番付
1902	明治35	1月1日～	京都伏見大黒座	恋飛脚大和往来							嵐橋蔵、片岡松之丞、三枳他人一座。	『近代歌舞伎年表京都篇』
1902	明治35	1月1日～22日	京都明治座	恋飛脚大和往来	片岡愛之助	尾上多見之助＝ 《3》多見蔵	嵐佐十郎	市川竜次郎	《4》嵐橋三郎	尾上多見之助＝ 《3》多見蔵	新町井筒屋の場。新口村の場。	辻番付
1902	明治35	1月15日～	大阪松島八千代座	恋飛脚大和往来	七賀之助	長太夫	卯三郎	かほる	三五郎	長太夫	新町、新口村。	『近代歌舞伎年表大阪篇』
1902	明治35	1月15日～22日	京都岩神座	大和往来恋飛脚	梅女	栄次郎				栄次郎	封印切。	『近代歌舞伎年表京都篇』
1902	明治35	2月15日～	宮戸座	恋飛脚大和往来	銀之助	延二郎＝《2》 延若	勘五郎＝《4》 仲蔵	雀三郎	《7》訥子			『続々歌舞伎年代記・乾』
1902	明治35	3月15日～	大阪稲荷文楽座	恋飛脚		翫之助						『近代歌舞伎年表大阪篇』
1902	明治35	8月	京都夷谷座	梅川忠兵衛 実伝	実川八百蔵	実川正若	橘緑			橘緑	正若一座。 八幕。	『近代歌舞伎年表京都篇』
1902	明治35	9月13日～	真砂座	迷土の飛脚	河合武雄	伊井蓉峰	璃宗			馬十		『続々歌舞伎年代記・乾』
1902	明治35	9月21日～	東京座	梅忠								『続々歌舞伎年代記・乾』
1902	明治35	11月6日～	大阪角座	恋飛脚大和往来	福枝	秀郎	吉松郎	仙太郎			子供芝居。 新町井筒屋。 大和新口村。	『近代歌舞伎年表大阪篇』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	梅川	忠兵衛	八右衛門	おえん	治右衛門	孫右衛門	備考	典拠
1902	明治35	11月15日～	大阪 福井座	恋飛脚大和往来	璃徳	笑雀	佳笑	稲之助	彦三郎	島之助	二幕。	『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1902	明治35	12月31日～	大阪 浪花座	恋飛脚大和往来	かほる	延二郎=《2》 延若	我当=《11》 仁左衛門	徳三郎=《5》 璃寛	《4》延三郎		新町井筒屋の 場。	『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1903	明治36	2月	名古屋 御園座	恋飛脚大和往来	坂東寿三郎	嵐璃珥	松本錦升	坂東吾妻	中村五郎		封印切から 新口村まで。 ※新口村の配役 欠落。	『御園座七十年 史』
1903	明治36	3月7日～	新富座	恋飛脚大和往来	銀之助	《1》又五郎	駒助=《6》 友右衛門	梅次郎	村右衛門			『続々歌舞伎年代 記・乾』
1903	明治36	6月15日～	大阪 天満座	梅忠							女芝居。	『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1903	明治36	9月22日～	大阪 平林座	大和往来							封印切。	『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1904	明治37	1月13日～	歌舞伎座	恋飛脚大和往来	《6》梅幸	我当=《11》 仁左衛門	《4》市蔵	菊三郎	八百蔵=《7》 中車	我当=《11》 仁左衛門	二冊。井筒屋、 新口村。 浄瑠璃「道行 三度笠」。	辻番付
1904	明治37	1月	横浜 賑座	梅忠							飛鶴、紅車。	『続々歌舞伎年代 記・坤』
1904	明治37	9月	大阪 堀江明楽座	梅忠							秀郎、卯三松。	『続々歌舞伎年代 記・坤』
1904	明治37	9月6日～	京都 福栄座	大和往来恋飛脚	徳二郎	吉十郎	滝三郎		(治左衛門) 百々蔵	滝三郎		『近代歌舞伎年表 京都篇』
1904	明治37	9月27日～	大阪 稻荷文楽座	恋飛脚大和往来		扇太郎	鷹十郎		珊昇		茶屋場	『近代歌舞伎年表 大阪篇』、『歌舞 伎』55号
1904	明治37	10月1日～	大阪 南座	梅川忠兵衛								『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1904	明治37	10月1日～	大阪 弁天座	恋飛脚大和往来	玉七	《1》鷹治郎	《2》卯三郎	《4》芳三郎	《7》吉三郎	《4》璃珥	二幕。 新町井筒屋の場、 新口村の場。	辻番付
1904	明治37	10月6日～	大阪 角座	梅忠							三五郎、福円。 『歌舞伎』には 福井座とあり	『続々歌舞伎年代 記・坤』
1904	明治37	10月15日～	大阪 福井座	恋飛脚	璃徳	福円	佐十郎	菊治郎	三五郎	島之助		『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1904	明治37	11月	京都 歌舞伎座	梅忠		延二郎=《2》 延若					正若、我童、 延三郎。	『松竹七十年史』
1904	明治37	11月	京都 朝日座	梅川忠兵衛							尾上梅昇一座。	『松竹七十年史』
1904	明治37	12月	演技座	封印切							鱗昇、梅十郎、 時曙。	『続々歌舞伎年代 記・坤』
1905	明治38	1月	東京 寿座	梅忠								『続々歌舞伎年代 記・坤』
1905	明治38	1月31日～	宮戸座	恋飛脚大和往来	《4》松之助	鬼丸=《4》 工左衛門		《4》源之助	訥升=《7》 宗十郎			『歌舞伎年表』
1905	明治38	4月11日～	大阪 平林座	恋飛脚大和往来							霞香、芝十郎。	『近代歌舞伎年表 大阪篇』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	梅川	忠兵衛	八右衛門	おえん	治右衛門	孫右衛門	備考	典拠
1905	明治38	5月	神戸 大黒座	恋飛脚大和往来	嵐広三郎	実川延二郎	尾上卯三郎	尾上卯之助	中村七賀之助	沢村春五郎	封印切、新口村。	『続々歌舞伎年代記・坤』
1905	明治38	7月8日～	三崎座	恋飛脚							錦糸、米花、千升、梅子。	辻番付
1905	明治38	12月14日～	国華座	新口村							水野、児島、柴田、岡本、松尾、桃木。	『続々歌舞伎年代記・坤』
1905	明治38	12月	大阪 春日座	梅忠							大谷友吉。	『歌舞伎』69号
1905	明治38	12月	大阪 天満座	恋飛脚大和往来							正義団、嵐佳丈。	『歌舞伎』71号
1905	明治38	12月18日～	京都 岩神座	恋飛脚大和往来							団十郎、団九郎、団三郎、当雀。	『続々歌舞伎年代記・坤』
1906	明治39	1月	横浜 賑座	恋飛脚							荒二郎、栄升、姉蔵、幸升、紅車。	『続々歌舞伎年代記・坤』
1906	明治39	3月1日～	宮戸座	恋飛脚大和往来	《4》源之助	時蔵＝《3》 歌六		鬼丸＝《4》 工左衛門		時蔵＝《3》 歌六	浄瑠璃 「我故郷覚軒」	辻番付
1906	明治39	6月13日～	大阪 寿座	恋飛脚							市川白蔵、片岡秀次郎、沢村源童。	『近代歌舞伎年表大阪篇』
1906	明治39	7月	横浜 喜楽座	梅忠封印切							又五郎、福之助、七賀之助、米四郎、巽糸子、幸蔵、幸之助。	『続々歌舞伎年代記・坤』
1906	明治39	11月13日～	大阪 福井座	恋飛脚大和往来	南枝	龍次郎	珊昇	徳之助	霞雀		茶屋場。	『近代歌舞伎年表大阪篇』
1906	明治39	11月30日～	京都 岩神座	恋飛脚大和往来							簀助一座、関十郎参加。上下。	『近代歌舞伎年表京都篇』
1906	明治39	12月	大阪 堀江座	恋飛脚							信濃。	『歌舞伎』81号
1906	明治39	12月2日～	京都 南座	恋飛脚大和往来	《1》巖笑	《1》鷹治郎	《5》延三郎	《4》璃玉	伝五郎		井筒屋の場。	辻番付
1907	明治40	2月4日～	大阪 中座	恋飛脚大和往来 上下	《1》巖笑	《1》鷹治郎	福助＝《2》 梅玉	徳三郎＝《5》 璃寛	玉七	《1》鷹治郎	上の巻 井筒屋の場。 下の巻 新口村の場。	辻番付
1907	明治40	2月11日～	大阪 京家座	恋飛脚大和往来	市川鯉太郎	市川右田三郎	中村芝十郎	中村玉作	中村雀之助	市川右田三郎	井筒屋座敷封印切の場、新口村道行きの場。	『近代歌舞伎年表大阪篇』
1907	明治40	3月1日～	大阪 寿座	恋飛脚大和往来							中村玉之助、市川荒猿	『近代歌舞伎年表大阪篇』
1907	明治40	4月24日～	深川座	梅川忠兵衛							蝶昇、桃吉、小若。	『続々歌舞伎年代記・坤』
1907	明治40	4月26日～	大阪 稻荷文楽座	恋飛脚大和往来	香太郎	福雀	鷹十郎	円当	駒梅	市丸		『近代歌舞伎年表大阪篇』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	梅川	忠兵衛	八右衛門	おえん	治右衛門	孫右衛門	備考	典拠
1907	明治40	5月3日～	東京座	恋飛脚大和往来	《1》宗之助	延二郎＝《2》 延若	黒谷市蔵	団吉	芝鶴＝《6》 伝九郎	延二郎＝《2》 延若	封切より新口村 まで。 浄瑠璃 「道行相合傘」。	辻番付
1907	明治40	5月	横浜 賑座	恋飛脚							荒二郎、栄升、 市孝。	『続々歌舞伎年代 記・坤』
1907	明治40	9月22日～	大阪 本町座	恋飛脚	南枝	福雀	岡之助	銀杏丸		駒蔵		『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1907	明治40	10月13日～	大阪 春日座	恋飛脚大和往来	嵐璃若	坂東寿昇	本田嘉一	清水清	佐々木一郎	原辰一	封印切、新口村。	辻番付
1907	明治40	10月	大阪 本町座	傾城恋飛脚								『歌舞伎』91号
1908	明治41	1月	新富座	恋飛脚大和往来	中村成次郎	中村芝鶴＝ 《6》伝九郎	村田正雄	井上正夫	福島清	中村芝鶴＝ 《6》伝九郎	井筒屋封切、 新口村。 上る里「道行 三度笠」	『続々歌舞伎年代 記・坤』
1908	明治41	2月2日～	名古屋 御園座	恋飛脚大和往来	松三郎	我童＝《12》 仁左衛門	芝鶴＝《6》 伝九郎	かほる	《4》璃珪		井筒屋の場。	辻番付
1908	明治41	4月	大阪 末広座	恋飛脚大和往来							扇太郎、新昇、 梅女。	『歌舞伎』95号
1908	明治41	4月30日～	宮戸座	梅忠							源之助、鬼丸、 鶴之助、他。	『続々歌舞伎年代 記・坤』
1908	明治41	11月1日～	大阪 末広座	封印切							中村信濃一座。	辻番付
1909	明治42	1月26日～	大阪 常盤座	梅忠							嵐橋正、 市川歌仙。	『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1909	明治42	1月	名古屋 御園座	恋飛脚大和往来		《2》時蔵					封印切。	『御園座七十年 史』
1909	明治42	2月1日～	横浜 賑座	梅忠	幸升	市孝	福十郎		左近	荒二郎		『続々歌舞伎年代 記・坤』、『演芸 画報』
1909	明治42	2月	横浜 羽衣座	恋飛脚大和往来	《5》桑三郎	《2》時蔵	勘五郎	源十郎		《3》歌六	封印切、新口村。	『続々歌舞伎年代 記・坤』
1909	明治42	2月10日～	大阪 本町座	梅川忠兵衛							中村芝十郎、 中村利之助。	『続々歌舞伎年代 記・坤』、『歌舞 伎』103号
1909	明治42	3月31日～	京都 千本座	恋飛脚大和往来	友三郎	栄次郎	新四郎	梅暁	橘三郎		封印切り。	『近代歌舞伎年表 京都篇』
1909	明治42	10月3日～	歌舞伎座	恋飛脚大和往来	芝翫＝《5》 歌右衛門	《1》鷹治郎	猿之助＝《2》 段四郎	女寅＝《6》 門之助	八百蔵＝《7》 中車		一幕。新町井筒 屋の場。	辻番付
1909	明治42	11月	大阪 稲荷文楽座	新口村	鶴太郎	扇太郎				鷹十郎		『歌舞伎』113号
1909	明治42	12月7日～9 日	京都 岩神座	梅忠	片岡銀杏丸	嵐橋太郎	中村芝蔵	中村駒之丞	嵐市蔵		封印切。	『近代歌舞伎年表 京都篇』
1909	明治42	12月31日～	柳盛座	恋飛脚大和往来		伝次郎		滝之助	鶴若			『続々歌舞伎年代 記・坤』
1910	明治43	1月11日～	名古屋 千歳座	恋飛脚大和往来	梅三郎	巖笑	黒市	七賀之助	駒之助	黒市		『続々歌舞伎年代 記・坤』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	梅川	忠兵衛	八右衛門	おえん	治右衛門	孫右衛門	備考	典拠
1910	明治43	1月15日～	横浜 羽衣座	恋飛脚大和往来	延太郎	《1》宗之助	春五郎	升三郎	《7》訥子	《1》宗之助		『続々歌舞伎年代記・坤』
1910	明治43	1月24日～ 28日	京都 岩神座	恋飛脚大和往来	雁童	延二郎	関十郎	幹尾	佐十郎	関十郎	二幕。	『近代歌舞伎年表 京都篇』
1910	明治43	2月	岡崎 宝来座	梅忠封印切							嵐巖笑一座。	『続々歌舞伎年代記・坤』
1910	明治43	2月12日～	神戸 歌舞伎座	変(ママ)飛脚 大和往来	芝雀=《3》 雀右衛門	《1》鷹治郎	《5》延三郎	福助=《3》 梅玉	《2》梅玉	伝五郎	井筒屋、新口村。	『続々歌舞伎年代記・坤』
1910	明治43	2月28日～	蓬萊座	恋飛脚大和往来	延太郎	楽之助	菊四郎	竹三郎	翫助	楽之助		『続々歌舞伎年代記・坤』
1910	明治43	3月1日～	岐阜 日吉座	梅忠封印切							片岡我童、坂東 養助一座興行。	『続々歌舞伎年代記・坤』
1910	明治43	3月3日～	市村座	恋飛脚大和往来	芙蓉	《1》吉右衛門	駒助=《6》 友右衛門	《5》彗三郎	《6》菊五郎	《2》歌六	封印切、新口村 道行。	『続々歌舞伎年代記・坤』
1910	明治43	3月	名古屋 笑福座	封印切							尾上幸十郎、沢 村四郎五郎一 座。	『続々歌舞伎年代記・坤』
1910	明治43	4月	深川座	梅忠封印切	百之助	高麗三郎	蝶昇	桃太郎	栄升			『続々歌舞伎年代記・坤』
1910	明治43	7月11日～	大阪 寿座	梅忠							新派劇。青柳秀 葉一座。	『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1910	明治43	11月2日～ 23日	大阪 中座	冥途の飛脚	成太郎=《1》 魁車	延二郎=《2》 延若	《1》鷹治郎	璃徳		《2》尾上卯三 郎	淡路町亀屋内の 場、新町越後屋 の場、大和国 新口村の場。	『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1911	明治44	1月	大阪 松島八千代座	恋飛脚大和往来	中村梅女	中村高福	市川荒二郎	片岡秀郎	政之助	嵐橘録(ママ)	新町井筒屋の場 。新口村道行の 場。	『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1911	明治44	2月5日～	宮戸座	恋飛脚大和往来	莚女	《4》芳三郎	我蔵	鬼丸		芝鶴=《6》 伝九郎		『続々歌舞伎年代記・坤』
1911	明治44	2月	本郷座	冥途の飛脚	木村操	喜多村緑郎	伊井蓉峯	村田正雄			上下。 亀屋見世先の 場、揚屋越後屋 の場。	『松竹七十年史』
1911	明治44	3月	京都 末広座	恋飛脚大和往来	青木	坂田		岩城	佐藤			『続々歌舞伎年代記・坤』
1911	明治44	4月	京都 明治座	冥途の飛脚	酒井	喜多村	青木	末吉				『松竹七十年史』
1911	明治44	5月15日～	大阪 常盤座	恋飛脚							中村福門一座。 新口村。	『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1911	明治44	6月30日～	東京 寿座	恋飛脚大和往来	小文次	紅若	介十郎	芝鳥	翫之助			『続々歌舞伎年代記・坤』
1911	明治44	9月	開盛座	梅忠	市女蔵	升三郎	柳蔵	卯多次郎	紅車			『続々歌舞伎年代記・坤』
1911	明治44	11月	真砂座	封印切								『続々歌舞伎年代記・坤』
1911	明治44	12月	函館 巴座	梅忠							尾上梅十郎一 座。	『続々歌舞伎年代記・坤』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	梅川	忠兵衛	八右衛門	おえん	治右衛門	孫右衛門	備考	典拠
1911	明治44	12月15日～	京都 開盛座	梅川忠兵衛							封印切。	『近代歌舞伎年表 京都篇』
1912	明治45	1月1日～	大阪 浪花座	恋飛脚大和往来	芝雀＝《3》 雀右衛門	《1》 鷹治郎	《4》 市蔵	成太郎＝《1》 魁車	《6》 吉三郎		封印切。	筋書
1912	明治45	1月	品川座	梅忠封印切	てうじ	鬼丸＝《3》 多賀之丞	路蝶	竹代	長五郎			『続々歌舞伎年代 記・坤』
1912	明治45	1月	早稲田座	梅忠封印切り	橘之助	正三郎	猿枝	三幸	獅摩右衛門			『続々歌舞伎年代 記・坤』
1912	明治45	1月	大阪 玉造座	梅忠封印切							市川市十郎	『歌舞伎』140号
1912	明治45	1月13日～	横浜 賑座	大和往来恋飛脚	照世	市孝	翫司	かほる	左近	市孝		『続々歌舞伎年代 記・坤』
1912	明治45	1月13日～	大阪 老松座	梅忠封印切							市川市十郎一 座。	『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1912	明治45	1月13日～	大阪 福島座	梅忠封印切							信濃、長七郎、 芝十郎。	『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1912	明治45	1月	大阪 福島座	封印切							中村信濃。	『歌舞伎』140号
1912	明治45	2月13日～	浜松 歌舞伎座	恋飛脚								『続々歌舞伎年代 記・坤』
1912	明治45	3月	名古屋 末広座	恋飛脚	芝雀＝《3》 雀右衛門	《1》 鷹治郎	林左衛門	福助＝《3》 梅玉	成太郎＝《1》 魁車	伝五郎	上下。 井筒屋封印切よ り新口村まで。	『続々歌舞伎年代 記・坤』
1912	明治45	3月	真砂座	梅忠	《5》 桑三郎	《13》 勘弥	《4》 市蔵	喜久太郎	楽之助	《13》 勘弥		『続々歌舞伎年代 記・坤』
1912	明治45	4月	福井 昇平座	梅忠								『続々歌舞伎年代 記・坤』
1912	明治45	5月	大阪 稲荷文楽座	梅忠							市川団若。	『歌舞伎』144号
1912	明治45	6月	岡山 高松座	梅忠							延二郎、右団次。	『続々歌舞伎年代 記・坤』
1912	明治45	7月	市村座	恋飛脚大和往来	《5》 桑三郎	我童＝《12》 仁左衛門	《2》 卯三郎	楽之助	《7》 三津五郎		井筒屋の場。	『続々歌舞伎年代 記・坤』
1912	大正1	11月1日～	大阪 松島八千代座	恋飛脚大和往来	中村扇駒	嵐巖笑	片岡松之助	中村七賀之助	中村嘉七	中村珊瑚郎	上の巻 新町井筒屋の場、 下の巻 新口村の場。	『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1914	大正3	1月	歌舞伎座	冥途の飛脚	芝雀＝《3》 雀右衛門	《15》 羽左衛門	《11》 仁左衛門	《5》 歌右衛門			二幕。	
1914	大正3	2月14日～	京都 福栄座	恋飛脚大和往来							市鶴、市太郎一 座。	『近代歌舞伎年表 京都篇』
1914	大正3	3月20日～	京都 末広座	恋飛脚大和往来							源五郎一座。	『近代歌舞伎年表 京都篇』
1914	大正3	4月7日～	明治座	恋飛脚大和往来	酒井信一	喜多村緑郎	五味国太郎	木下吉之助	伊井蓉峯			辻番付
1914	大正3	5月10日～2 日	大阪 松島八千代座	冥途の飛脚	広三郎	我童＝《12》 仁左衛門	嵐徳三郎＝ 《5》 璃寛	松三郎			上の巻 淡路町 亀屋の場、下の 巻 新町越後屋 の場。	『近代歌舞伎年表 大阪篇』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	梅川	忠兵衛	八右衛門	おえん	治右衛門	孫右衛門	備考	典拠
1914	大正3	6月6日～	京都 日本座	恋飛脚大和往来								『近代歌舞伎年表 京都篇』
1914	大正3	10月	大阪 堂島座	恋飛脚大和往来	広三郎	延二郎	嘉七	寿三郎	関十郎		封印切。	『松竹七十年史』
1914	大正3	11月	新富座	恋飛脚大和往来	福助＝《3》 梅玉	《1》 鷹治郎	八百蔵＝《7》 中車	《1》 魁車	《2》 段四郎	《2》 梅玉	封印切、新口村。	『松竹七十年史』
1914	大正3	12月5日～	大阪 角座	恋飛脚大和往来	木下吉之助	喜多村緑郎	福井茂兵衛	石川新水	秋月桂太郎		井筒屋封印切。	『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1914	大正3	12月	京都 南座	封印切	芝雀＝《3》 雀右衛門	《1》 鷹治郎	八百蔵＝《7》 中車	《1》 魁車	《2》 段四郎			『松竹七十年史』
1915	大正4	2月6日～21 日	京都 明治座	冥途の飛脚	嵐広三郎	片岡我童＝ 《12》 仁左衛門	嵐徳三郎＝ 《5》 璃寛	中村紫香		尾上卯三郎	淡路町の亀屋、 信濃橋の詰、 新町の越後屋、 新口村。	『近代歌舞伎年表 京都篇』
1915	大正4	12月20日～	大阪 芦辺倶楽部	梅忠	政雀	鬼丸	璃徳	信男		照蔵	封印切より新口 村。旧劇。	『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1916	大正5	2月14日～	京都 嵯峨座	封印切							片岡市之正一 座。	『近代歌舞伎年表 京都篇』
1916	大正5	6月	大阪 浪花座	恋飛脚大和往来	福助＝《3》 梅玉	《1》 鷹治郎	《2》 段四郎	《1》 魁車	《4》 市川市蔵	《2》 梅玉	封印切、新口村。	『松竹七十年史』
1916	大正5	11月13日～ 24日	京都 末広座	梅川忠兵衛							市鶴、蝶十郎一 座。茶屋場。	『近代歌舞伎年表 京都篇』
1917	大正6	1月1日～9 日	大阪 北劇場	梅忠封印切							実川延一郎一 座。	『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1917	大正6	1月12日～ 26日	京都 南座	恋飛脚	林長之助	中村扇雀＝ 《2》 鷹治郎	市川右次丸	中村福太郎	嵐珥蔵＝《5》 璃珥		井筒屋。 角書「幼稚小判 の封印切 面影 うつす已成金」。	『松竹七十年史』 、『近代歌舞伎年 表京都篇』
1917	大正6	3月	大阪 中座	恋飛脚大和往来	《6》 梅幸	《2》 延若	《2》 卯三郎	莚女	《7》 宗十郎		封印切。	『松竹七十年史』
1917	大正6	6月3日～	明治座	恋飛脚大和往来	芝雀＝《3》 雀右衛門	《2》 延若	《2》 段四郎	《3》 秀調	《2》 左団次		封印切。	『松竹七十年史』
1917	大正6	11月	京都 京都座	恋飛脚大和往来							封印切、新口村。	『松竹七十年史』
1918	大正7	2月7日～	大阪 大阪座	梅川忠兵衛							嵐璃之助、 嵐巖若、 嵐巖右衛門。 封印切。	『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1918	大正7	4月1日～	大阪 松島八千代座	大和往来							実川延童、 実川若蔵、 市川眼若、 片岡長太夫。 封印切。	『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1918	大正7	9月	公園劇場	冥途の飛脚	《1》 又五郎							『演芸画報』
1918	大正7	12月16日～	吾妻座	恋飛脚大和往来	成駒	源十郎				源十郎		筋書
1919	大正8	2月	大阪 浪花座	恋飛脚大和往来	《1》 魁車	《1》 鷹治郎	《2》 卯三郎	福助＝《3》 梅玉	《2》 左団次		封印切。	辻番付
1919	大正8	2月	京都 歌舞伎座	恋飛脚大和往来								『松竹七十年史』



西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	梅川	忠兵衛	八右衛門	おえん	治右衛門	孫右衛門	備考	典拠
1919	大正8	2月	神戸 中央劇場	恋飛脚大和往来	福太郎	扇雀＝《2》 鷹治郎	喜久太郎	松燕	珪蔵＝《5》 璃珪	秀郎	中村扇雀一座。 封印切、新口村。	『松竹七十年史』
1919	大正8	3月8日～17日	京都 京都座	梅川忠兵衛 恋飛脚							三河家、葉村家 (荒五郎、荒太郎、 和三郎) 合同 劇。	『松竹七十年史』 、『近代歌舞伎年 表京都篇』
1919	大正8	5月11日～ 20日	京都 歌舞伎座	恋飛脚大和往来	福太郎	扇雀＝《2》 鷹治郎	喜久太郎	延童	秀郎		封印切。	『松竹七十年史』 、『近代歌舞伎年 表京都篇』
1919	大正8	6月	大阪 浪花座	恋飛脚大和往来	福太郎	扇雀＝《2》 鷹治郎	秀郎	延童	莚蔵		封印切。	『松竹七十年史』
1919	大正8	7月11日～ 18日	名古屋 御園座	梅川忠兵衛	福太郎	扇雀＝《2》 鷹治郎	秀郎	延童	莚蔵		封印切。	辻番付、『近代歌 舞伎年表京都篇』
1919	大正8	9月10日～	大阪 天満座	恋飛脚大和往来	延丈	(亀屋口之助) 長太夫	巖二郎	秀太郎			封印切。	『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1919	大正8	11月	名古屋 御園座	封印切	《4》愛之助	《2》延若	《2》卯三郎	正朝	《3》寿三郎		一幕。 新町井筒屋。	辻番付
1920	大正9	4月30日～	大阪 九条歌舞伎座	恋飛脚大和往来							長太夫、多見丸、 橘香、鰻四郎。 一幕。	『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1920	大正9	11月	神戸 中央劇場	恋飛脚大和往来	《3》雀右衛門	《2》延若	《2》卯三郎	廣三郎	巖笑		井筒屋。	『松竹七十年史』
1920	大正9	11月19日～	辰巳劇場	恋飛脚大和往来	莚蔵	菊右衛門	宗五郎	小七	松童		封印切。	『松竹七十年史』
1921	大正10	3月1日～	京都 国技館	恋飛脚大和往来	吉太朗	荒太郎	卯多三郎	扇成	荒市郎		封印切。	『近代歌舞伎年表 京都篇』
1921	大正10	6月11日～	麻布南座	恋飛脚大和往来	高升	菊右衛門	幹尾	清之助	佳之助		封印切。	筋書
1921	大正10	9月	辰巳劇場	新口村	沢村清之助	源十郎			源十郎			『松竹七十年史』
1921	大正10	9月20日～	大阪 松島八千代座	恋飛脚大和往来	実川延丈	尾上多見丸	市川鰻四郎	嵐豊三郎	嵐巖二郎	尾上多見丸	封印切、新口村。	『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1921	大正10	9月27日～	横浜 横浜座	新口村	清之助	源十郎				源十郎		『松竹七十年史』
1921	大正10	11月21日～	京都 中座	恋飛脚大和往来	嵐徳次郎	嵐橘香	市川眼笑	市川福枝	尾上卯昇		封印切りの場。	『近代歌舞伎年表 京都篇』
1921	大正10	12月1日～ 18日	京都 南座	封印切	《3》雀右衛門	《1》鷹治郎	《2》卯三郎	《1》魁車	《7》幸四郎			辻番付、『近代歌 舞伎年表京都篇』
1922	大正11	3月20日～	京都 三友劇場	恋飛脚大和往来		市川滝蔵		片岡銀杏			青年歌舞伎一座。 井筒屋の場。	『近代歌舞伎年表 京都篇』
1922	大正11	3月	本郷座	冥途の飛脚	《3》亀蔵	我童＝《12》 仁左衛門	《7》吉三郎	愛之助			二幕。 淡路町亀屋内の 場、越後町越後 屋の場。	『松竹七十年史』
1922	大正11	11月9日～	大阪 松島八千代座	恋飛脚大和往来	中村吉之助	実川正朝	浅尾奥山	片岡門童	松本高麗次郎		封印切。	『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1922	大正11	12月10日～ 19日	京都 相生劇場	恋飛脚大和往来	春之助	我左衛門	島右衛門	新昇	駒右衛門	我左衛門	封印切より 新之口村迄。	『近代歌舞伎年表 京都篇』
1923	大正12	4月30日～	京都 西陣劇場	恋飛脚梅川忠兵 衛							一場。	『近代歌舞伎年表 京都篇』
1924	大正13	2月	名古屋 御園座	恋飛脚大和往来	《1》魁車	《1》鷹治郎	《2》卯三郎	福助＝《3》 梅玉	《7》幸四郎			『御園座七十年 史』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	梅川	忠兵衛	八右衛門	おえん	治右衛門	孫右衛門	備考	典拠
1924	大正13	5月31日～	大阪 松島八千代座	恋飛脚大和往来	門童	正朝	佳笑		(粗屋次右衛門) 右田作		二場。	『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1924	大正13	7月	神戸 松竹劇場	恋飛脚大和往来	福太郎	扇雀＝《2》 鷹治郎	莚蔵	卯之助	《2》右団次		封印切の場。	『松竹七十年史』
1925	大正13	12月31日～	大阪 天満八千代座	恋飛脚大和往来	片岡門童	実川正朝	嵐佳笑	嵐豊三郎	市川右田作		井筒屋。	『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1925	大正14	1月10日～	大阪 松島八千代座	恋飛脚大和往来	吉之助	徳三郎	長太夫		巖右衛門		井筒屋封印切。	『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1925	大正14	1月10日～	京都 三友劇場	恋飛脚大和往来	中村小福	嵐橘香	(八左衛門) 実川延左久	実川延枝	(次右衛門) 浅尾関十郎		梅川忠兵衛封印切の場。	『近代歌舞伎年表 京都篇』
1925	大正14	1月2日～25日	大阪 中座	恋飛脚大和往来	《1》魁車	《1》鷹治郎	《2》卯三郎	福助＝《3》 梅玉	《2》延若		井筒屋封印切の場。	筋書
1925	大正14	2月14日～	神田劇場	梅川忠兵衛	歌扇	菊右衛門	宗五郎	莚薫	卯左衛門		一幕。 井筒屋封印切の場。	筋書
1925	大正14	10月10日～	京都 三友劇場	恋飛脚大和往来	右三郎	正朝	秀郎	鶴之丞	右一		青年歌舞伎。 封印切の場。	『近代歌舞伎年表 京都篇』
1925	大正14	11月	麻布明治座 (末広座)	梅川忠兵衛	薪車	幹尾	枯十郎	歌三郎	市女蔵	幹尾	封印切、新口村。	『松竹七十年史』
1926	大正15	1月	京都 南座	恋飛脚大和往来	新升	扇雀＝《2》 鷹治郎	紋三郎	片岡当之助＝ 《7》吉三郎	市川右田三郎	市川荒五郎	井筒屋より 新口村迄。	『松竹七十年史』
1926	大正15	3月1日～	大阪 松島八千代座	恋飛脚大和往来	片岡松太郎	千代之助＝ 《13》仁左衛門				《11》仁左衛門	新口村。	『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1926	大正15	10月31日～ 11月24日	歌舞伎座	恋飛脚大和往来	福助＝《3》 梅玉	《1》鷹治郎	《7》中車	莚女	《6》吉三郎		封印切。	筋書
1926	大正15	11月13日～ 24日	大阪 松島八千代座	恋飛脚大和往来	《2》成太郎	扇雀＝《2》 鷹治郎	《5》橘三郎	《2》霞仙	《2》右団次		封印切。	筋書
1927	昭和2	11月	大阪 松島八千代座	恋飛脚大和往来							嵐徳三郎一座。 井筒屋場。	『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1928	昭和3	3月1日～22日	大阪 中座	恋飛脚大和往来	《1》魁車	《1》鷹治郎	市川市蔵	福助＝《3》 梅玉	《7》幸四郎		封印切。	筋書
1928	昭和3	6月3日～	大阪 角座	冥途の飛脚	《2》霞仙	我童＝《12》 仁左衛門	寿三郎	(越後屋女房お清) 卯之助			上下。	『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1929	昭和4	10月1日～	明治座	恋飛脚大和往来	《3》時蔵	《1》吉右衛門	《6》友右衛門	紅若	《7》三津五郎	《1》吉右衛門	吉右衛門病気に つき、二日目から 中止。	筋書
1929	昭和4	11月	神戸 松竹劇場	冥途の飛脚							上下。	『松竹関西演劇 史』
1930	昭和5	1月2日～	大阪 中座	恋飛脚大和往来	《1》魁車	《1》鷹治郎				《11》仁左衛門	新口村。	筋書
1930	昭和5	9月1日～5日	名古屋 御園座	恋飛脚大和往来	《1》魁車	《1》鷹治郎	《1》箱登羅	福助＝《3》 梅玉	《7》幸四郎		封印切。	筋書
1930	昭和5	9月21日～ 27日	神戸 松竹劇場	恋飛脚大和往来	《1》魁車	《1》鷹治郎	《1》箱登羅	福助＝《3》 梅玉	《7》幸四郎		封印切。	筋書
1930	昭和5	11月25日～	京都 西陣劇場	梅川忠兵衛							関西若手歌舞伎。 封印切の場。	『近代歌舞伎年表 京都篇』
1931	昭和6	1月	名古屋 御園座	恋飛脚大和往来	《2》霞仙	我童＝《12》 仁左衛門	《5》橘三郎	卯之助	長太夫	我童＝《12》 仁左衛門	封印切より新口 村まで。	『御園座七十年 史』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	梅川	忠兵衛	八右衛門	おえん	治右衛門	孫右衛門	備考	典拠
1932	昭和7	1月1日～	京都 新京極 京都座	恋飛脚大和往来	《2》成太郎	扇雀＝《2》 鷹治郎	《7》吉三郎	《2》霞仙	《2》右団次		封印切。	筋書
1932	昭和7	1月31日～2 月24日	大阪 中座	恋飛脚	福助＝《3》 梅玉	《1》鷹治郎	《2》延若	《1》魁車			新町井筒屋。	『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1932	昭和7	10月3日～	大阪 歌舞伎座	恋飛脚大和往来	福助＝《3》 梅玉	《1》鷹治郎				《1》鷹治郎	新口村。	筋書
1933	昭和8	1月18日～	新宿新歌舞伎 座	恋飛脚大和往来	松莚＝《8》 宗十郎	我当＝《13》 仁左衛門	箕助＝《8》 三津五郎	鶴之助＝《4》 富十郎	《5》田之助		封印切。	筋書
1933	昭和8	3月1日～	大阪 浪花座	恋飛脚大和往来	《2》成太郎	扇雀＝《2》 鷹治郎	《7》吉三郎	瑛蔵＝《5》 璃珪	《1》段猿		封印切。	筋書
1933	昭和8	4月1日～	東京劇場	恋飛脚大和往来	我童＝《12》 仁左衛門	《2》延若	猿之助＝《1》 猿翁	《8》秀調	寿美蔵＝《3》 寿海		封印切。	筋書
1934	昭和9	1月2日～	東京劇場	恋飛脚大和往来	《2》松蔦	《2》延若				《2》延若	新口村。	筋書
1936	昭和11	1月1日～	新宿第一劇場	恋飛脚大和往来	松莚＝《8》 宗十郎	扇雀＝《2》 鷹治郎	我当＝《13》 仁左衛門	《2》成太郎	《3》段四郎		新町井筒屋の 場。	筋書
1936	昭和11	2月1日～	大阪 歌舞伎座	恋飛脚大和往来	松莚＝《8》 宗十郎	扇雀＝《2》 鷹治郎	我当＝《13》 仁左衛門	《2》成太郎	《14》勘弥		封印切。	筋書
1936	昭和11	2月1日～	神戸 松竹劇場	恋飛脚大和往来	《2》霞仙	《2》延若	《3》寿三郎	《7》吉三郎	《2》右団次		封印切。	筋書
1937	昭和12	1月	名古屋 御園座	恋飛脚大和往来	《2》成太郎	扇雀＝《2》 鷹治郎	秀郎	福太郎	瑛蔵＝《5》 璃珪		封印切。	『御園座七十年 史』
1937	昭和12	1月2日～7 日	神戸 松竹劇場	恋飛脚大和往来	《2》成太郎	扇雀＝《2》 鷹治郎	秀郎	福太郎	瑛蔵＝《5》 璃珪		封印切。	筋書
1937	昭和12	11月1日～ 25日	大阪 歌舞伎座	恋飛脚大和往来	扇雀＝《2》 鷹治郎	《2》延若				《2》延若	新口村。	筋書、『近代歌舞 伎年表 大阪篇』
1938	昭和13	11月9日～	国際劇場	恋飛脚大和往来	《3》時蔵	《12》仁左衛門	八百蔵＝《8》 中車	勝太郎＝《4》 秀調	猿之助＝《1》 猿翁		封印切。	筋書
1939	昭和14	11月1日～8 日	神戸 松竹劇場	恋飛脚大和往来	《2》成太郎	扇雀＝《2》 鷹治郎	我当＝《13》 仁左衛門	《2》霞仙	秀郎		封印切の場。	筋書
1943	昭和18	3月11日～	大阪 松島八千代座	恋飛脚大和往来							劇団新鋭歌舞 伎。	『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1943	昭和18	8月1日～	京都 三友劇場	大和往来							伏見澄子一座、 林長之助一座。 井筒屋封印切の 場。	『近代歌舞伎年表 京都篇』
1943	昭和18	9月1日～26 日	大阪 角座	恋飛脚大和往来	《10》雛助	翫雀＝《2》 鷹治郎	《7》吉三郎	《1》錦吾	中三郎	源十郎	封印切、新口村。	筋書、『近代歌舞 伎年表大阪篇』
1944	昭和19	9月16日～ 28日	大阪 あしべ劇場	恋飛脚大和往来	《2》成太郎	翫雀＝《2》 鷹治郎	源十郎	駒之助	九団次		封印切。	『近代歌舞伎年表 大阪篇』、 『幕間』昭和29年 12月号
1944	昭和19	10月1日～	大阪 南宝劇場	恋飛脚大和往来							劇団新鋭歌舞伎 。井筒屋ノ場。	『近代歌舞伎年表 大阪篇』
1944	昭和19	11月3日～	新橋演舞場	恋飛脚大和往来	芝翫＝《6》 歌右衛門	田之助				《1》吉右衛門	新口村。 浄瑠璃「道行 情の三度笠」	筋書
1945	昭和20	5月1日～	京都 三友劇場	恋飛脚大和往来							封印切の場。	『近代歌舞伎年表 京都篇』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	梅川	忠兵衛	八右衛門	おえん	治右衛門	孫右衛門	備考	典拠
1945	昭和20	10月6日～21日	京都南座	新口村忠三住家						《1》吉右衛門		『松竹七十年史』
1946	昭和21	11月3日～	大阪歌舞伎座	梅川忠兵衛新口村	《4》富十郎	寿美蔵＝《3》寿海				《2》延若		筋書
1947	昭和22	1月3日～25日	三越劇場	恋飛脚大和往来	訥升＝《8》宗十郎	《7》宗十郎	《6》団之助	権三郎＝《3》権十郎	《5》高助		封印切。 筋書に八右衛門（権十郎）とあるは誤り。	筋書
1947	昭和22	3月4日～28日	大阪歌舞伎座	冥途の飛脚	《10》雛助	《2》鷹治郎	我当＝《13》仁左衛門	（女房お清）＝吉弥			淡路町亀屋店先、新町越後屋。	『近代歌舞伎年表大阪篇』
1947	昭和22	3月7日～	東京劇場	恋飛脚大和往来	《3》時蔵	《7》宗十郎				《1》吉右衛門	新口村。	筋書
1948	昭和23	1月2日～26日	帝国劇場	恋飛脚大和往来	芝翫＝《6》歌右衛門	《1》吉右衛門	《6》団之助	もしほ＝《17》勘三郎	《5》田之助	《1》吉右衛門	封印切、新口村。	筋書
1948	昭和23	3月1日～25日	大阪中座	恋飛脚大和往来	《2》芝鶴	《2》鷹治郎	《7》吉三郎	《2》成太郎	《5》璃珪		封印切。	筋書
1948	昭和23	3月4日～	大阪歌舞伎座	恋飛脚大和往来	芝翫＝《6》歌右衛門	《7》三津五郎				《1》吉右衛門	新口村。	筋書
1948	昭和23	5月1日～16日	名古屋御園座	恋飛脚大和往来	《4》菊次郎	《2》鷹治郎	《7》吉三郎	みんし	九団次	我当＝《13》仁左衛門	封印切、新口村。	筋書
1949	昭和24	3月3日～27日	新橋演舞場	恋飛脚大和往来	芝翫＝《6》歌右衛門	《1》吉右衛門	《6》団之助	もしほ＝《17》勘三郎	《8》団蔵		封印切。	筋書
1949	昭和24	5月3日～27日	名古屋御園座	恋飛脚大和往来	芝翫＝《6》歌右衛門	《1》吉右衛門	《6》団之助	もしほ＝《17》勘三郎	《8》団蔵	《1》吉右衛門	封印切、新口村。	筋書
1950	昭和25	12月	三越劇場	傾城三度笠	源平＝《8》宗十郎	《2》大川橋蔵						筋書
1951	昭和26	3月3日～27日	大阪歌舞伎座	梅川忠兵衛新口村	《4》富十郎	《13》仁左衛門				《13》仁左衛門	十三世仁左衛門襲名披露。	筋書
1952	昭和27	1月1日～	大阪歌舞伎座	恋飛脚大和往来	《4》富十郎	《2》鷹治郎	養助＝《8》三津五郎	《4》菊次郎	《5》三升		封印切。	筋書
1952	昭和27	3月3日～27日	歌舞伎座	恋飛脚大和往来	《6》歌右衛門	《1》吉右衛門	《6》団之助	訥升＝《8》宗十郎	幸四郎＝《1》白鸚	《1》吉右衛門	封印切、新口村。	筋書
1953	昭和28	4月1日～	神戸八千代座	恋飛脚大和往来	《10》雛助	《13》仁左衛門	《1》三右衛門	《2》錦吾			封印切。	『松竹七十年史』、『役者七十年』
1953	昭和28	6月	神戸八千代座	恋飛脚大和往来							市川少女歌舞伎。	『松竹七十年史』
1953	昭和28	10月4日～26日	大阪中座	恋飛脚大和往来	《10》雛助	《13》仁左衛門	《7》吉三郎	《2》錦吾	《11》三右衛門	《8》訥子	封印切、新口村。	筋書
1954	昭和29	9月3日～	大阪歌舞伎座	恋飛脚大和往来	扇雀＝《4》坂田藤十郎	《2》鷹治郎	《7》吉三郎	《4》菊次郎	《13》仁左衛門		封印切、道行。「道行雪故郷」	筋書
1954	昭和29	11月	帝国劇場	恋飛脚大和往来	扇雀＝《4》坂田藤十郎	《2》鷹治郎	《7》吉三郎	《2》芝鶴	《13》仁左衛門		封印切、道行。「道行雪故郷」清元。	『松竹七十年史』
1954	昭和29	11月1日～23日	大阪中座	恋飛脚大和往来	升代	寿々女				美寿次	新口村。市川少女歌舞伎。	筋書
1954	昭和29	12月3日～12日	名古屋御園座	恋飛脚大和往来	升代	寿々女				美寿次	新口村。市川少女歌舞伎。	筋書
1955	昭和30	4月5日～25日	東横ホール	恋飛脚大和往来	松蔦＝《7》門之助	《14》勘弥	《5》高砂屋福助	芦燕＝《13》我童	《3》段四郎		封印切。	筋書

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	梅川	忠兵衛	八右衛門	おえん	治右衛門	孫右衛門	備考	典拠
1955	昭和30	5月1日～25日	京都南座	恋飛脚大和往来	升代	寿々女	福升	小牡丹	梅升		封印切。市川少女歌舞伎。	筋書
1955	昭和30	11月	神戸八千代座	恋飛脚大和往来							市川少女歌舞伎。	『松竹七十年史』
1956	昭和31	3月1日～25日	大阪中座	恋飛脚大和往来	梅香	寿々女				梅升	新口村。市川少女歌舞伎。	筋書
1956	昭和31	5月4日～23日	東横ホール	恋飛脚大和往来	升代	美寿次				梅升	新口村。市川少女歌舞伎。	筋書
1956	昭和31	6月	京都南座	新口村	《2》 鷹治郎	《2》 又一郎						筋書
1956	昭和31	11月2日～26日	歌舞伎座	恋飛脚大和往来	《6》 歌右衛門	《17》 勘三郎	《14》 勘弥	《8》 宗十郎	《8》 団蔵		封印切。	筋書
1957	昭和32	2月1日～25日	京都南座	恋飛脚大和往来	升代	寿々女				福升	新口村。市川少女歌舞伎。	筋書
1957	昭和32	6月1日～23日	大阪歌舞伎座	恋飛脚大和往来	友右衛門＝ 《4》 雀右衛門	延二郎＝《3》 延若	《13》 仁左衛門	《4》 菊次郎	《2》 又一郎		封印切。	筋書
1957	昭和32	12月1日～26日	京都南座	恋飛脚大和往来	友右衛門＝ 《4》 雀右衛門	《13》 仁左衛門				《13》 仁左衛門	新口村。	筋書
1958	昭和33	8月28日～30日	大阪毎日ホール	恋飛脚大和往来	《13》 我童	扇雀＝《4》 坂田藤十郎	《2》 鷹治郎	《2》 成太郎	《5》 高砂屋福助		封印切。 七人の会。	筋書
1958	昭和33	12月2日～26日	東横ホール	恋飛脚大和往来	松薦＝《7》 門之助	《14》 勘弥	《5》 高砂屋福助	訥升＝《9》 宗十郎	《3》 権十郎	《14》 勘弥	中村吉右衛門劇団、市川猿之助一 座、尾上菊五郎 劇団、守田勘弥 特別出演。 封印切、新口村。	筋書
1959	昭和34	9月3日～27日	大阪新歌舞伎座	道行雪故郷	《4》 富十郎	《13》 仁左衛門					梅川忠兵衛。	筋書
1959	昭和34	10月7日～28日	東横ホール	恋飛脚大和往来	友右衛門＝ 《4》 雀右衛門	延二郎＝《3》 延若	《9》 八百蔵	訥升＝《9》 宗十郎	《4》 秀調	延二郎＝《3》 延若	封印切、新口村。	筋書
1960	昭和35	1月2日～26日	大阪中座	恋飛脚大和往来	友右衛門＝ 《4》 雀右衛門	延二郎＝《3》 延若	《13》 仁左衛門	《4》 菊次郎	《8》 訥子		封印切。	筋書
1960	昭和35	2月3日～22日	名古屋御園座	恋飛脚大和往来	扇雀＝《4》 坂田藤十郎	《2》 鷹治郎	《5》 高砂屋福助	《4》 秀調	《9》 八百蔵	《2》 鷹治郎	井筒屋から 新口村。	筋書
1960	昭和35	5月2日～26日	明治座	冥途の飛脚	《5》 国太郎	《5》 芳三郎	《2》 翫右衛門			調右衛門	三幕。 前進座。 平田兼三脚色・ 演出。	筋書
1960	昭和35	6月	大阪道頓堀文楽座	冥途の飛脚	《5》 国太郎	《5》 芳三郎	《2》 翫右衛門			調右衛門	三幕。 前進座。 平田兼三潤色・ 演出。	『松竹七十年史』
1960	昭和35	7月	京都南座	冥途の飛脚	《5》 国太郎	《5》 芳三郎	《2》 翫右衛門			調右衛門	三幕。 前進座。 平田兼三潤色・ 演出。	『松竹七十年史』
1961	昭和36	1月	新橋演舞場	道行雪の故郷	《7》 梅幸	海老蔵＝《11》 団十郎						web

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	梅川	忠兵衛	八右衛門	おえん	治右衛門	孫右衛門	備考	典拠
1961	昭和36	4月29日・30日	芸術座	恋飛脚大和往来	《1》幸雀	染五郎＝《2》 白鸚	《2》吉十郎		《2》高麗五郎		封印切。新口村。 木の芽会第二回。	web
1961	昭和36	9月1日～25日	大阪 新歌舞伎座	恋飛脚大和往来	扇雀＝《4》 坂田藤十郎	《2》鷹治郎				《2》鷹治郎	新口村。	筋書
1962	昭和37	9月21日～30日	読売ホール	恋飛脚大和往来	梅香	寿々女				福升	市川女優座。 新口村。	筋書
1963	昭和38	3月1日～25日	歌舞伎座	恋飛脚大和往来	《6》歌右衛門	《3》延若	《17》勘三郎	《8》宗十郎	猿之助＝《1》 猿翁		封印切。 寿三代目實川延 若襲名披露大歌 舞伎。	筋書
1963	昭和38	9月1日～25日	大阪 新歌舞伎座	恋飛脚大和往来	《6》歌右衛門	《3》延若	《2》鷹治郎	《4》菊次郎	《2》又一郎		封印切。	筋書
1963	昭和38	10月1日～25日	名古屋 御園座	恋飛脚大和往来	友右衛門＝ 《4》雀右衛門	《3》延若	《17》勘三郎	《4》菊次郎	《2》又一郎		封印切。	筋書
1965	昭和40	1月	日生劇場	冥途の飛脚	《6》田之助	猿之助＝《2》 猿翁	竹之丞＝《5》 富十郎				淡路町亀屋、 米屋町橋畔、 新町廓越後屋。 武智鉄二演出。	筋書
1966	昭和41	4月1日～25日	歌舞伎座	恋飛脚大和往来	《7》梅幸	《17》勘三郎	《8》三津五郎	《3》多賀之丞	《3》寿海		封印切。	筋書
1967	昭和42	6月1日～23日	東横ホール	恋飛脚大和往来	《6》田之助	扇雀＝《4》 坂田藤十郎	竹之丞＝《5》 富十郎	《2》成太郎	《4》菊次郎		封印切。	筋書
1967	昭和42	6月30日～7月3日	京都 南座	恋飛脚大和往来	《13》我童	《13》仁左衛門	《5》高砂屋福助	《2》成太郎	《7》吉三郎		封印切。 仁左衛門歌舞 伎。	筋書
1967	昭和42	12月1日～26日	京都 南座	恋飛脚大和往来	扇雀＝《4》 坂田藤十郎	《2》鷹治郎				《2》鷹治郎	新口村。	筋書
1968	昭和43	4月1日～25日	歌舞伎座	恋飛脚大和往来	扇雀＝《4》 坂田藤十郎	《2》鷹治郎	《8》三津五郎	訥升＝《9》 宗十郎	《7》吉三郎	《13》仁左衛門	封印切。新口村。	筋書
1968	昭和43	10月3日～27日	名古屋 御園座	恋飛脚大和往来	扇雀＝《4》 坂田藤十郎	《2》鷹治郎				《2》鷹治郎	新口村。	筋書
1969	昭和44	5月1日～25日	大阪 新歌舞伎座	恋飛脚大和往来	菊之助＝《7》 菊五郎	《2》鷹治郎	《17》勘三郎	《7》梅幸	《3》左団次		封印切。	筋書
1969	昭和44	10月2日～26日	名古屋 御園座	恋飛脚大和往来	《7》芝翫	《2》鷹治郎	《8》三津五郎	《4》菊次郎	《7》吉三郎		封印切。	筋書
1970	昭和45	8月29日～30日	国立小劇場	恋飛脚大和往来	《2》秀太郎	ひと江＝《6》 徳三郎				《5》愛之助	新口村。 第三回青年歌舞 伎祭。 日桜会。	筋書
1970	昭和45	10月	大阪 新歌舞伎座	道行故郷の春雨	《2》大川橋蔵	《13》仁左衛門					新口村。 大川橋蔵吉例第 三回特別公演。	web
1971	昭和46	12月3日～25日	国立劇場	恋飛脚大和往来	《7》芝翫	《3》延若	竹之丞＝《5》 富十郎	《6》歌右衛門	《4》菊次郎		封印切。	筋書
1973	昭和48	6月4日～28日	新橋演舞場	恋飛脚大和往来	《2》秀太郎	孝夫＝《15》 仁左衛門	《5》我当	《5》源之助	《1》好太郎		封印切。	筋書
1974	昭和49	3月3日～27日	明治座	恋飛脚大和往来	《2》秀太郎	扇雀＝《4》 坂田藤十郎	《1》松若	《4》菊次郎	《1》小太夫		封印切。	筋書

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	梅川	忠兵衛	八右衛門	おえん	治右衛門	孫右衛門	備考	典拠
1975	昭和49	8月	大阪朝日座	恋飛脚大和往来	《2》秀太郎	《13》仁左衛門	孝夫＝《15》仁左衛門	《7》徳三郎	《5》我当		封印切、新口村。	web
1975	昭和50	6月1日～25日	大阪中座	恋飛脚大和往来	《2》秀太郎	扇雀＝《4》坂田藤十郎	《1》松若	《10》雛助	《5》璃珪		封印切。	筋書
1975	昭和50	8月1日～25日	京都南座	恋飛脚大和往来	《2》秀太郎	《13》仁左衛門	芦雁			《13》仁左衛門	新口村。	筋書
1975	昭和50	8月3日・4日	国立小劇場	恋飛脚大和往来	勘九郎＝《18》勘三郎	精四郎＝《2》沢村藤十郎	男女蔵＝《4》左団次	訥升＝《9》宗十郎	《4》段四郎		新町井筒屋。第八回青年歌舞伎祭、竹生会。	筋書
1976	昭和51	10月2日～26日	歌舞伎座	恋飛脚大和往来	《7》芝翫	《3》延若	《5》富十郎	《13》我童	《2》芝鶴		封印切。	筋書
1977	昭和52	1月2日～26日	歌舞伎座	恋飛脚大和往来	扇雀＝《4》坂田藤十郎	《13》仁左衛門				《13》仁左衛門	新口村。	筋書
1977	昭和52	2月2日～26日	新橋演舞場	恋飛脚大和往来	《5》玉三郎	孝夫＝《15》仁左衛門	《17》勘三郎	《2》沢村藤十郎	《1》好太郎		封印切。	筋書
1977	昭和52	12月	歌舞伎座	道行雪の故郷	藤間紫	《2》大川橋蔵					新口村。	web
1978	昭和53	7月4日～16日	三越劇場	冥土の飛脚	《7》徳三郎	扇雀＝《4》坂田藤十郎	《5》我当					web
1981	昭和56	6月4日～28日	大阪中座	恋飛脚大和往来	《2》沢村藤十郎	扇雀＝《4》坂田藤十郎	《5》我当	《7》徳三郎	《7》寿美蔵		封印切。	筋書
1982	昭和57	8月12日・13日	国立劇場	恋飛脚大和往来	加賀屋歌江＝《1》中村歌江	薪次郎				幸右衛門	新口村。第三回集会。第十回青年歌舞伎。	筋書
1982	昭和57	10月3日～26日	新橋演舞場	恋飛脚大和往来	時蔵＝《1》萬寿	猿之助＝《2》猿翁	《9》宗十郎	《7》門之助	《4》段四郎		封印切。	筋書
1982	昭和57	11月1日～26日	歌舞伎座	恋飛脚大和往来	扇雀＝《4》坂田藤十郎	《2》鴈治郎				《3》延若	新口村。	筋書
1982	昭和57	12月1日～26日	京都南座	恋飛脚大和往来	扇雀＝《4》坂田藤十郎	《2》鴈治郎				《13》仁左衛門	新口村。	筋書
1983	昭和58	4月4日～24日	国立小劇場	恋飛脚大和往来	《4》雀右衛門	孝夫＝《15》仁左衛門	《5》我当	《13》我童	《2》吉五郎	《13》仁左衛門	新町井筒屋・新口村。	筋書
1983	昭和58	11月30日～12月25日	京都南座	恋飛脚大和往来	《7》門之助	扇雀＝《4》坂田藤十郎	孝夫＝《15》仁左衛門	《9》宗十郎	《6》芦燕		封印切。	筋書
1984	昭和59	2月10日～12日	大阪朝日座	恋飛脚大和往来	《2》秀太郎	《13》仁左衛門	松弥＝《1》当次郎			《13》仁左衛門	新口村。	筋書
1984	昭和59	10月2日～27日	名古屋御園座	恋飛脚大和往来	《6》歌右衛門	扇雀＝《4》坂田藤十郎				《13》仁左衛門	新口村。第二十回記念東西合同大歌舞伎初世中村鴈治郎五十回忌・二世中村鴈治郎一周忌追善公演。北上弥太郎改め八代目嵐吉三郎襲名披露。	筋書

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	梅川	忠兵衛	八右衛門	おえん	治右衛門	孫右衛門	備考	典拠
1984	昭和59	10月29日～11月25日	巡業	恋飛脚大和往来	芝雀＝《5》 雀右衛門	《3》延若	辰之助＝《3》 松緑	《6》東蔵	《2》吉五郎		封印切。 新町井筒屋、同 離れ屋敷。 文化庁移動芸術 祭歌舞伎公演。	筋書
1985	昭和60	1月2日～26日	歌舞伎座	恋飛脚大和往来	《6》歌右衛門	扇雀＝《4》 坂田藤十郎				《13》仁左衛門	新口村。	筋書
1985	昭和60	6月1日～25日	大阪 中座	恋飛脚大和往来	松江＝《2》 魁春	《3》延若	《5》富十郎	《6》東蔵	《2》吉五郎		新町井筒屋。	筋書
1985	昭和60	8月29日～9月15日	浅草公会堂 国立音楽劇場 倉敷市民会館 神戸国際会館 高松市民会館 武蔵野市民文化会館	冥途の飛脚	《2》秀太郎／ (道行の梅川) 浩太郎＝《3》 扇雀	扇雀＝《4》 坂田藤十郎／ (道行の忠兵衛)＝智太郎 《4》鷹治郎	《5》我当				近松座第四回公演。 大阪淡路町亀屋 内、西横堀米屋 町、新町越後屋、 道行相合駕籠 河堀口、同竹内 峠。	筋書
1986	昭和61	4月1日～25日	歌舞伎座	恋飛脚大和往来	時蔵＝《1》 萬寿	扇雀＝《4》 坂田藤十郎	《5》富十郎	《13》我童	簗助＝《9》 三津五郎		新町井筒屋。	筋書
1986	昭和61	7月4日～25日	国立劇場	恋飛脚大和往来	浩太郎＝《3》 扇雀	《7》菊五郎	銀之助＝《9》 団蔵	《5》竹三郎	勘五郎＝《5》 仲蔵		第二十九回歌舞 伎鑑賞教室。 新町井筒屋。	筋書
1988	昭和63	4月2日～26日	大阪 新歌舞伎座	恋飛脚大和往来	松江＝《2》 魁春	扇雀＝《4》 坂田藤十郎	松鶴＝《6》 松助	《6》田之助	彦三郎＝《1》 楽善		新町井筒屋。	筋書
1988	昭和63	11月1日～25日	歌舞伎座	恋飛脚大和往来	《7》芝翫	扇雀＝《4》 坂田藤十郎	《5》富十郎	《6》東蔵		《3》権十郎	封印切、新口村。	筋書
1989	平成1	7月1日～8月12日	巡業	恋飛脚大和往来	浩太郎＝《3》 扇雀	勘九郎＝《18》 勘三郎	助五郎＝《2》 源左衛門	鷹之丞＝《1》 桜彩	《4》左団次		東コース。 新町井筒屋。	筋書
1989	平成1	10月1日～25日	名古屋 御園座	恋飛脚大和往来	浩太郎＝《3》 扇雀	扇雀＝《4》 坂田藤十郎	《5》富十郎	《6》田之助	彦三郎＝《1》 楽善		二世中村鷹治郎 追善狂言。 新町井筒屋。	筋書
1989	平成1	10月2日～26日	歌舞伎座	恋飛脚大和往来	《4》雀右衛門	孝夫＝《15》 仁左衛門	《5》我当	《13》我童	《2》吉五郎	《13》仁左衛門	封印切、新口村。 7日～孫右衛門 を《5》我当が 代演。	筋書
1989	平成1	11月3日～12月25日	京都 南座	恋飛脚大和往来	《2》秀太郎	孝夫＝《15》 仁左衛門	《5》我当	《7》徳三郎	《6》芦燕		新町井筒屋。	筋書
1990	平成2	6月2日～26日	大阪 中座	恋飛脚大和往来	《2》秀太郎	孝夫＝《15》 仁左衛門				《13》仁左衛門	関西で歌舞伎を 育てる会第十一 回公演。 新口村。	筋書
1991	平成3	2月1日～25日	大阪 中座	恋飛脚大和往来	《2》秀太郎	鷹治郎＝《4》 坂田藤十郎	《5》我当	《1》桜彩	《2》吉五郎		三代目中村鷹治 郎襲名披露。 新町井筒屋。	筋書



西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	梅川	忠兵衛	八右衛門	おえん	治右衛門	孫右衛門	備考	典拠
1991	平成3	11月30日～ 12月24日	京都 南座	恋飛脚大和往来	浩太郎＝《3》 扇雀	鷹治郎＝《4》 坂田藤十郎	孝夫＝《15》 仁左衛門	《2》秀太郎	《5》我当		南座新装開場記念、東西合同大歌舞伎、三代目中村鷹治郎襲名披露。 新町井筒屋。	筋書
1992	平成4	1月16日～ 21日	PARCO劇場	梅川忠兵衛	《2》笑也	右近＝《3》 右団次	《1》弥十郎	《3》笑三郎	延夫＝《2》 猿三郎	《1》弥十郎	二十世紀歌舞伎組。 封印切。新口村。	筋書
1992	平成4	11月1日～ 25日	歌舞伎座	恋飛脚大和往来	《2》秀太郎	鷹治郎＝《4》 坂田藤十郎	《5》富十郎	《1》桜彩	《5》我当		新町井筒屋。	筋書
1993	平成5	4月2日～26 日	歌舞伎座	道行雪故郷	鷹治郎＝《4》 坂田藤十郎	《4》梅玉					新口村。	筋書
1993	平成5	6月30日～8 月11日	巡業	冥途の飛脚	《2》秀太郎	鷹治郎＝《4》 坂田藤十郎	《6》松助		(越後屋主お清) 《2》雁之助	《2》坂東吉弥	第十一回近松座歌舞伎公演。 上(淡路町亀屋)、中(越後屋封印切)、下(新口村)	筋書
1994	平成6	3月2日～26 日	歌舞伎座	恋飛脚大和往来	《9》福助	勘九郎＝《18》 勘三郎	《5》我当	《2》沢村藤十郎	彦三郎＝《1》 楽善		新町井筒屋。	筋書
1994	平成6	8月26日・ 27日	大阪 国立文楽劇場	恋飛脚大和往来	片岡孝二郎＝ 片岡嶋之丞	《2》中村鷹之助	中村扇豊＝ 《1》寿治郎	《2》中村扇乃丞	《6》嵐橋三郎	《2》中村鷹童	第5回上方歌舞伎会。 国立文楽劇場開場十周年記念。 青年歌舞伎公演。 封印切。新口村。	筋書
1994	平成6	11月1日～ 25日	歌舞伎座	恋飛脚大和往来	松江＝《2》 魁春	鷹治郎＝《4》 坂田藤十郎	《5》我当	《2》秀太郎	《2》坂東吉弥		封印切。	筋書
1995	平成7	1月2日～26 日	大阪 中座		鷹治郎＝《4》 坂田藤十郎	翫雀＝《4》 鷹治郎	孝夫＝《15》 仁左衛門	《7》徳三郎	《5》我当		五代目中村翫雀・三代目中村扇雀襲名披露。 封印切。	筋書
1995	平成7	6月29日～8 月12日	巡業	封印切	鷹治郎＝《4》 坂田藤十郎	《3》扇雀	《5》我当	《2》秀太郎	《2》坂東吉弥		東コース。五代目中村翫雀・三代目中村扇雀襲名披露。 封印切。	筋書
1995	平成7	8月18日～9 月25日	巡業	封印切	鷹治郎＝《4》 坂田藤十郎	《3》扇雀	《5》我当	《2》秀太郎	《2》坂東吉弥		西コース。五代目中村翫雀・三代目中村扇雀襲名披露。 封印切。	筋書
1995	平成7	10月1日～ 25日	名古屋 御園座	恋飛脚大和往来	鷹治郎＝《4》 坂田藤十郎	翫雀＝《4》 鷹治郎	《5》富十郎	《2》秀太郎	《3》権十郎		五代目中村翫雀・三代目中村扇雀襲名披露。 封印切。	筋書

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	梅川	忠兵衛	八右衛門	おえん	治右衛門	孫右衛門	備考	典拠
1996	平成8	6月2日～26日	歌舞伎座	恋飛脚大和往来	《5》玉三郎	孝夫＝《15》 仁左衛門				孝夫＝《15》 仁左衛門	新口村。	筋書
1996	平成8	11月1日～25日	歌舞伎座	恋飛脚大和往来	《1》孝太郎	勘九郎＝《18》 勘三郎	孝夫＝《15》 仁左衛門	《6》東蔵	《6》芦燕		新町井筒屋、同 離れ屋敷、元の 井筒屋。	筋書
1997	平成9	7月2日～27日	大阪 松竹座	恋飛脚大和往来	《9》福助	孝夫＝《15》 仁左衛門				孝夫＝《15》 仁左衛門	新築開場記念。 関西歌舞伎を愛 する会第六回。 新口村。	筋書
1997	平成9	10月1日～25日	名古屋 御園座	恋飛脚大和往来	松江＝《2》 魁春	鷹治郎＝《4》 坂田藤十郎	《5》我当	《6》東蔵	《6》芦燕		封印切。	筋書
1998	平成10	1月3日～27日	国立劇場	道行雪故郷	時蔵＝《1》 萬寿	染五郎＝《10》 幸四郎					新口村。	筋書
1998	平成10	4月2日～26日	大阪 松竹座	恋飛脚大和往来	《2》秀太郎	《15》仁左衛門	《5》我当	鷹治郎＝《4》 坂田藤十郎	《5》富十郎		十五代目片岡 仁左衛門襲名 披露。 封印切。	筋書
1999	平成11	4月2日～26日	歌舞伎座	恋飛脚大和往来	《3》扇雀	鷹治郎＝《4》 坂田藤十郎	《5》我当	《2》秀太郎	《5》富十郎		二代目片岡鷹治 郎十七回忌追善 狂言。 封印切。	筋書
1999	平成11	11月31日～ 12月26日	京都 南座	恋飛脚大和往来	鷹治郎＝《4》 坂田藤十郎	《15》仁左衛門				《15》仁左衛門	南座発祥三百八 十年記念。東西 合同大歌舞伎。 新口村。	筋書
2000	平成12	2月2日～26日	福岡 博多座	恋飛脚大和往来	《2》秀太郎	《15》仁左衛門	《5》我当	《9》宗十郎	《5》富十郎		十五代目片岡 仁左衛門襲名 披露。 封印切。	筋書
2000	平成12	3月6日～26日	巡業	恋飛脚大和往来	芝雀＝《5》 雀右衛門	鷹治郎＝《4》 坂田藤十郎	《2》坂東吉弥	《7》徳三郎	《4》梅玉		近松座歌舞伎公 演。	筋書
2000	平成12	6月1日～23日	国立劇場	恋飛脚大和往来	《6》愛之助	《3》扇雀	《6》松助	《5》竹三郎	《5》秀調		第五十六回歌舞 伎鑑賞教室。 新町井筒屋。	筋書
2001	平成13	7月2日～27日	大阪 松竹座	恋飛脚大和往来	《1》孝太郎	翫雀＝《4》 鷹治郎	染五郎＝《10》 幸四郎	《9》福助	《1》弥十郎		関西歌舞伎を愛 する会第十回。 封印切。	筋書
2001	平成13	11月1日～25日	歌舞伎座	恋飛脚大和往来	(封印切) 時蔵＝《1》 萬寿 (新口村) 《1》孝太郎	(封印切) 鷹治郎＝《4》 坂田藤十郎 (新口村) 《15》仁左衛門	(封印切) 《5》富十郎	(封印切) 《6》田之助	(封印切) 《4》左団次	(新口村) 《15》仁左衛門	富十郎休演によ り丹波屋八右衛 門を仁左衛門が 代役(12日～楽 日)。 昼の部 封印切 夜の部 新口村。	筋書
2004	平成16	1月2日～26日	大阪 松竹座	恋飛脚大和往来	翫雀＝《4》 鷹治郎	鷹治郎＝《4》 坂田藤十郎	《5》我当	《2》秀太郎	《2》坂東吉弥		新町井筒屋。	筋書
2004	平成16	3月2日～26日	歌舞伎座	恋飛脚大和往来	《4》雀右衛門	《15》仁左衛門				《15》仁左衛門	新口村。	筋書

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	梅川	忠兵衛	八右衛門	おえん	治右衛門	孫右衛門	備考	典拠
2005	平成17	1月2日～26日	浅草公会堂	恋飛脚大和往来	(第一部) 《2》七之助 (第二部) 亀治郎＝《4》 猿之助	(第一部) 亀治郎＝《4》 猿之助 (第二部) 《6》愛之助	(第一部) 《6》愛之助 (第二部) 《6》男女蔵	《8》門之助	(第一部) 《2》獅童 (第二部) 《2》亀鶴		封印切。	web
2005	平成17	6月2日～26日	歌舞伎座	恋飛脚大和往来	《1》孝太郎	染五郎＝《10》 幸四郎	《15》仁左衛門	《2》秀太郎	《6》東蔵	《15》仁左衛門	新町井筒屋、 新口村。	筋書
2006	平成18	8月19日・ 20日	大阪 国立文楽劇場	恋飛脚大和往来	《2》中村扇乃丞	片岡千寿郎＝ 《1》千寿	《4》片岡松之助	坂東竹雪＝ 愛一朗	片岡佑次郎		第16回上方歌舞 伎会。 封印切。	筋書
2007	平成19	1月2日～26日	大阪 松竹座	恋飛脚大和往来	《2》秀太郎	《4》坂田藤十郎	《5》我当	《6》上村吉弥	《5》竹三郎		封印切。	筋書
2007	平成19	10月2日～ 26日	歌舞伎座	恋飛脚大和往来	時蔵＝《1》 萬寿	《4》坂田藤十郎	《10》三津五郎	《2》秀太郎	《5》歌六	《5》我当	封印切、新口村。	筋書
2008	平成20	1月2日～26日	大阪 松竹座	恋飛脚大和往来	《3》扇雀	翫雀＝《4》 鷹治郎	橋之助＝《8》 芝翫	《5》竹三郎	《1》弥十郎		封印切。	筋書
2009	平成21	1月3日～27日	新橋演舞場	恋飛脚大和往来	《3》笑三郎	《2》獅童	《2》猿弥	《8》門之助	《2》寿猿		封印切。	筋書
2009	平成21	4月7日～25日	香川 金丸座	恋飛脚大和往来	《2》七之助	《3》扇雀				《1》弥十郎	第二十五回記念 四国こんびら歌 舞伎大芝居。 新口村。	筋書
2009	平成21	6月2日～26日	福岡 博多座	恋飛脚大和往来	《2》七之助	《3》扇雀	《6》愛之助	《8》門之助	《4》片岡亀蔵		封印切。	筋書
2009	平成21	8月31日～9 月25日	巡業	恋飛脚大和往来	《1》吉太郎	《4》坂田藤十郎	《6》愛之助	《2》秀太郎	彦三郎＝《1》 楽善		西コース。 封印切。	筋書
2009	平成21	11月30日～ 12月26日	京都 南座	恋飛脚大和往来	《2》秀太郎	《4》坂田藤十郎	《15》仁左衛門	《5》玉三郎	《4》左団次		封印切。	筋書
2010	平成22	7月19日～ 21日	京都 南座	恋飛脚大和往来	《1》京妙	《1》進之介				《5》我当	新口村。	筋書
2010	平成22	10月3日～ 27日	大阪 平成中村座	恋飛脚大和往来	《2》七之助	《18》勘三郎	《1》弥十郎	《3》扇雀	橋之助＝《8》 芝翫		大阪城西の丸庭 園内特設会場。 封印切。	筋書
2011	平成23	4月1日～25日	新橋演舞場	恋飛脚大和往来	《3》扇雀	《4》坂田藤十郎	《10》三津五郎	《2》秀太郎	《5》我当		新町井筒屋。	筋書
2011	平成23	5月3日～27日	明治座	恋飛脚大和往来	《2》七之助	勘太郎＝《6》 勘九郎	染五郎＝《10》 幸四郎	《6》上村吉弥	《4》片岡亀蔵		封印切。	筋書
2011	平成23	9月1日～25日	新橋演舞場	恋飛脚大和往来	《9》福助	《4》坂田藤十郎				《5》歌六	新口村。	筋書
2012	平成24	5月3日～27日	大阪 松竹座	恋飛脚大和往来	《5》菊之助	《4》坂田藤十郎	《10》三津五郎	《6》東蔵	《4》左団次		封印切。新町井 筒屋。	筋書
2012	平成24	8月10日・ 11日	大阪 国立文楽劇場	恋飛脚大和往来	(封印切) りき弥 (新口村)純弥 ＝《2》折之助	(封印切) 仁三郎 (新口村) 千志郎	(封印切) 松次郎＝《1》 松十郎	(封印切) 当史弥	(封印切) 鷹大	(新口村) 佑次郎	第22回上方歌舞 伎会。新町井筒 屋、新口村。 国立文楽劇場青 年歌舞伎。歌舞 伎俳優既成者研 修発表会。	筋書

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	梅川	忠兵衛	八右衛門	おえん	治右衛門	孫右衛門	備考	典拠
2013	平成25	6月23日～27日	大阪松竹座	恋飛脚大和往来	《6》上村吉弥	《1》進之介				《5》我当	上方歌舞伎鑑賞会。新口村。	筋書
2013	平成25	11月30日～12月26日	京都南座	道行雪故郷	《4》坂田藤十郎	翫雀＝《4》 鷹治郎					二代目市川猿翁、四代目市川猿之助、九代目市川中車襲名披露。新口村。	筋書
2014	平成26	1月2日～26日	浅草公会堂	恋飛脚大和往来	《1》壱太郎	《6》愛之助				《6》橘三郎	新春浅草歌舞伎。新口村。	筋書
2014	平成26	2月2日～25日	福岡博多座	恋飛脚大和往来	《3》扇雀	翫雀＝《4》 鷹治郎	橋之助＝《8》 芝翫	《2》鷹乃助	《6》橘三郎		新町井筒屋。	筋書
2014	平成26	3月2日～26日	歌舞伎座	恋飛脚大和往来	《3》扇雀	《4》坂田藤十郎	翫雀＝《4》 鷹治郎	《2》秀太郎	《5》我当		歌舞伎座新開場柿茸落。封印切。	筋書
2014	平成26	8月9日・10日	国立小劇場	恋飛脚大和往来	《1》段之	《1》たか志＝ 《1》孝志				《2》吉五郎	第十六回音の会。新口村。	筋書
2014	平成26	11月30日～12月26日	京都南座	恋飛脚大和往来	《2》秀太郎	《4》梅玉				《5》我当	我当休演により父孫右衛門を仁左衛門が代役（25日～楽日）。新檜舞台開き東西合同大歌舞伎。新口村。	筋書
2015	平成27	1月2日～26日	大阪松竹座	恋飛脚大和往来	《3》扇雀	《4》鷹治郎	《15》仁左衛門	《2》秀太郎	橋之助＝《8》 芝翫		中村翫雀改め四代目中村鷹治郎襲名披露。新町井筒屋。	筋書
2016	平成28	4月9日～24日	香川金丸座	恋飛脚大和往来	《1》壱太郎	《4》鷹治郎	《6》愛之助	《3》扇雀	《9》中車		第三十二回四国こんびら歌舞伎大芝居。中村翫雀改め四代目中村鷹治郎襲名披露。新町井筒屋。	筋書
2017	平成29	1月2日～26日	大阪松竹座	恋飛脚大和往来	《1》孝太郎	《15》仁左衛門				《15》仁左衛門	八代目中村芝翫、四代目中村橋之助、三代目中村福之助、四代目中村歌之助襲名披露。新口村。	筋書
2017	平成29	3月18日～20日	北京天橋芸術中心中劇場	恋飛脚大和往来	《1》壱太郎	《4》鷹治郎	《8》芝翫	《6》上村吉弥	《8》門之助		日中国交正常化45周年記念事業。封印切。	筋書

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	梅川	忠兵衛	八右衛門	おえん	治右衛門	孫右衛門	備考	典拠
2017	平成29	6月1日～26日	名古屋 平成中村座	恋飛脚大和往来	《2》七之助	《3》扇雀	《6》勘九郎	《3》歌女之丞	《4》片岡亀蔵		名古屋城本丸御 殿公開プレイベ ント。 名古屋城二之丸 広場。 封印切。	筋書
2017	平成29	10月1日～ 25日	名古屋 日本特殊陶業 市民会館（ビ レッジホール）	恋飛脚大和往来	《2》魁春	《4》梅玉				《4》梅玉	御園座改修によ り、日本特殊陶 業市民会館にて 興行。 新口村。	筋書
2017	平成29	11月1日～ 25日	歌舞伎座	恋飛脚大和往来	《3》扇雀	《4》坂田藤十郎				《5》歌六	新口村。	筋書
2018	平成30	8月26日・ 27日	国立小劇場	恋飛脚大和往来	《1》杏太郎	《2》尾上右近	《2》亀鶴	《6》上村吉弥	《6》橘三郎		第4回研の會。 封印切。	演劇界 平成30・ 11
2018	平成30	11月1日～ 25日	京都 南座	恋飛脚大和往来	《1》孝太郎	《15》仁左衛門	《4》鷹治郎	《2》秀太郎	《4》左団次		南座四百年。南 座新開場。 二代目松本白鸚 ・十代目松本 幸四郎・八代目 市川染五郎襲名 披露。 新町井筒屋。	筋書
2018	平成30	12月1日～ 26日	京都 南座	恋飛脚大和往来	《3》扇雀	《4》坂田藤十郎				《4》鷹治郎	新口村。 南座発祥四百 年。南座新開場 記念。 白井松次郎大谷 竹次郎追善。 東西大歌舞伎。	筋書
2019	令和1	6月1日～25 日	歌舞伎座	恋飛脚大和往来	《1》孝太郎	《15》仁左衛門	《6》愛之助	《2》秀太郎	《1》弥十郎		封印切。	筋書
2019	令和1	8月31日～9 月25日	巡業	恋飛脚大和往来	《11》高麗蔵	《4》鷹治郎	《2》松也	《6》上村吉弥	《4》権十郎		西コース。 新町井筒屋。	筋書
2019	令和1	11月1日～ 26日	平成中村座 小倉城勝山公 園	恋飛脚大和往来	《2》七之助	《2》獅童	《6》勘九郎	《3》歌女之丞	《4》片岡亀蔵		小倉城天守閣再 建60周年 平成 中村座小倉城公 演。 封印切。	筋書
2020	令和2	2月2日～26 日	歌舞伎座	恋飛脚大和往来	《2》秀太郎	《4》梅玉					十三世片岡仁左 衛門二十七回忌 追善狂言。 「道行故郷の 初雪」。	筋書

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	梅川	忠兵衛	八右衛門	おえん	治右衛門	孫右衛門	備考	典拠
2020	令和2	8月7日・8日 【公演中止】	大阪 国立文楽劇場	恋飛脚大和往来	(封印切) 上村吉太郎 (新口村) 片岡りき弥	(封印切) 中村翫政 (新口村) 中村翫之	中村光	《2》上村折乃助	片岡当吉郎	中村鷹大	【公演中止】 第30回上方歌舞伎会。 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため公演中止。	web
2021	令和3	7月3日～18日	大阪 松竹座	恋飛脚大和往来	《3》扇雀	《4》鷹治郎				《4》鷹治郎	《4》鷹治郎休演(3日～12日)につき、忠兵衛・孫右衛門を《3》扇雀が代役、梅川を《1》壱太郎が代役。 新口村。	筋書
2022	令和4	12月4日～25日	京都 南座	恋飛脚大和往来	《3》扇雀	《4》鷹治郎	《6》愛之助	《6》東蔵	《4》片岡亀蔵		東西合同大歌舞伎。 新町井筒屋。	筋書